

いちばん、人を考える会社になる。

**第一生命**

---

# 2012年3月期 決算報告

2012年5月15日  
第一生命保険株式会社

---

## ■ 環境変化に対応しつつ、持続的な成長に向けた取組みを推進

- 震災や欧州問題等、外部環境の変化に機動的に対応
- コスト効率、リスク管理強化で一定の成果、国内成長分野、海外成長事業は着実にグループ収益に寄与
- 財務面で多くのノイズがあったが、修正した業績予想を上回る着地

## ■ 2012年3月末のグループEVは2兆6,615億円に増加

- 新契約価値の伸展、事業費率等の非経済前提も改善

## ■ 次の成長ステージに向けた施策を展開

- 戦略的にリスクとリターンを管理すべく、ERMを推進
- グループ経営本部の設置

## 第一生命

## 業績ハイライト

- 第一生命グループ各社の保険販売が堅調だったことを受けて、経常収益は前期比8%増
- 資産運用収支は改善、法人税率変更に伴う会計処理の結果、経常利益は前期比大幅増も、当期純利益は同6%増

(億円)

	11/3期	12/3期(a)	前期比	
経常収益	45,715	49,317	+3,602	+8%
第一生命単体	43,084	43,982	+897	+2%
経常利益	811	2,259	+1,447	+178%
第一生命単体	789	2,437	+1,648	+209%
当期純利益	191	203	+12	+6%
第一生命単体	169	176	+6	+4%

&lt; 参考 &gt;

12/3期 業績予想(b)	進捗率(a/b)
47,800	103%
42,900	103%
2,100	108%
2,300	106%
200	102%
170	104%

連結損益計算書(要約)<sup>(1)</sup>

(億円)

	11/3期	12/3期	増減
経常収益	45,715	49,317	+3,602
保険料等収入	33,124	35,395	+2,271
資産運用収益	9,227	10,356	+1,128
うち利息・配当金等収入	6,987	6,986	1
うち有価証券売却益	2,123	2,596	+472
うち金融派生商品収益	92	-	92
うち特別勘定資産運用益	-	711	+711
その他経常収益	3,363	3,565	+202
経常費用	44,903	47,058	+2,155
うち保険金等支払金	27,113	26,884	228
うち責任準備金等繰入額	4,664	7,186	+2,521
うち資産運用費用	4,446	3,803	643
うち有価証券売却損	1,209	1,807	+597
うち有価証券評価損	1,796	447	1,349
うち金融派生商品費用	-	365	+365
うち特別勘定資産運用損	401	-	401
うち事業費	4,348	4,710	+362
経常利益	811	2,259	+1,447
特別利益	400	304	95
特別損失	115	363	+248
契約者配当準備金繰入額	785	690	95
税金等調整前当期純利益	311	1,510	+1,198
法人税等合計	121	1,336	+1,214
少数株主利益(は損失)	0	29	28
当期純利益	191	203	+12

## 連結貸借対照表(要約)

(億円)

	11/3末	12/3末	増減
資産の部合計	322,978	334,686	+11,708
うち現預金・コール	5,019	5,643	+624
うち買入金銭債権	2,911	2,943	+32
うち有価証券	255,977	270,387	+14,410
うち貸付金	36,279	34,136	2,143
うち有形固定資産	12,961	12,546	414
うち繰延税金資産	4,772	2,845	1,926
負債の部合計	315,660	324,769	+9,108
うち保険契約準備金	296,419	304,899	+8,479
うち責任準備金	290,394	298,627	+8,232
うち退職給付引当金	4,200	4,337	+137
うち価格変動準備金	805	748	57
純資産の部合計	7,318	9,917	+2,599
うち株主資本合計	5,489	5,692	+203
うちその他の包括利益累計額合計	1,711	4,132	+2,420
うちその他有価証券評価差額金	2,388	4,834	+2,445
うち土地再評価差額金	651	616	+35

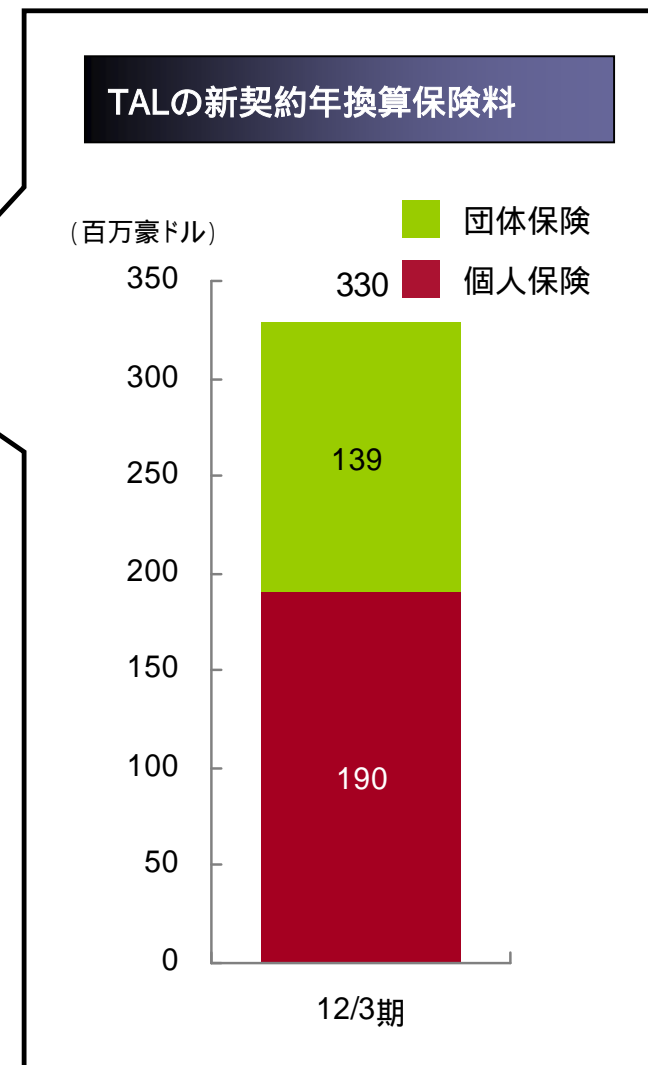
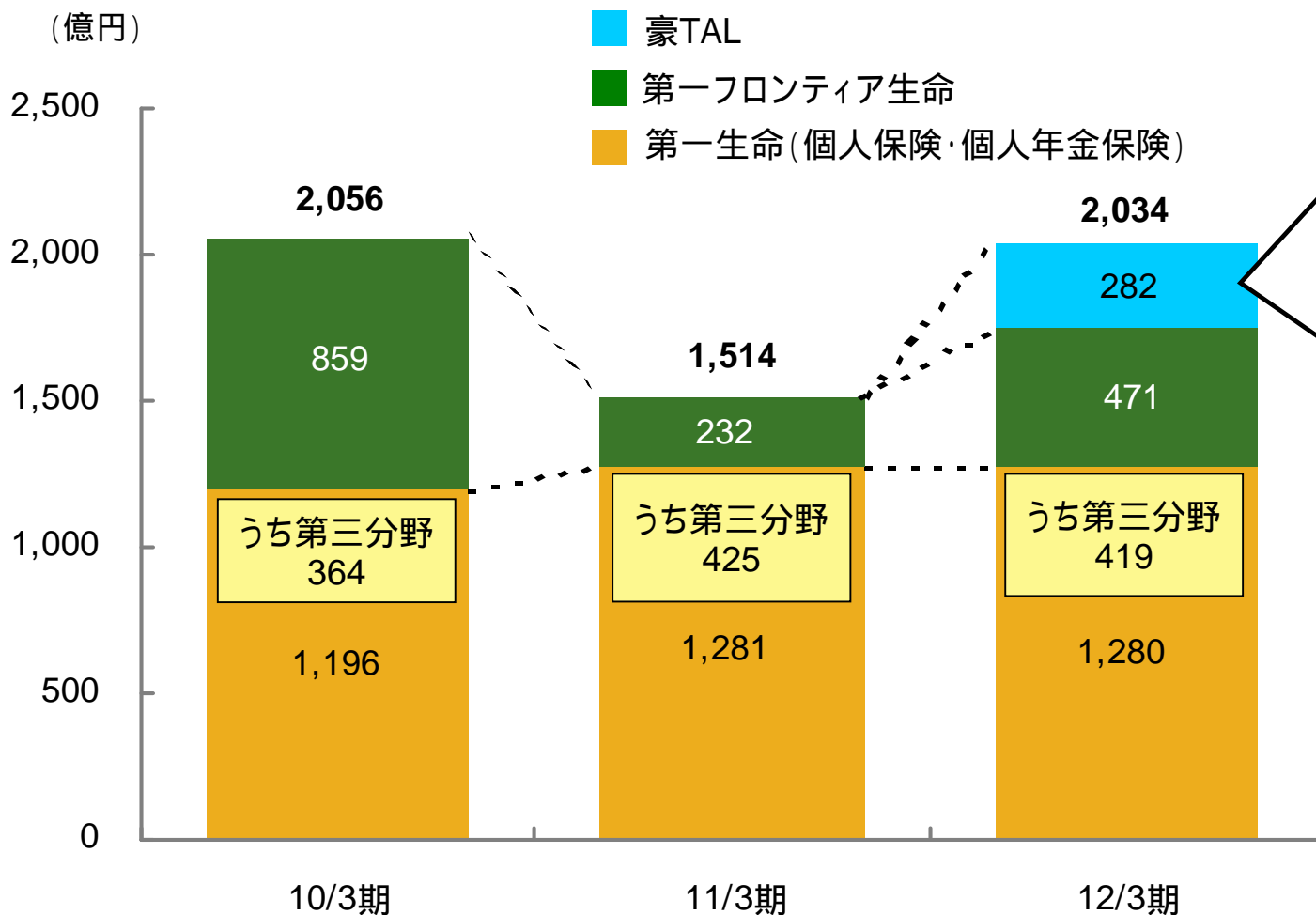
(1) 特別勘定資産運用損益は、責任準備金の戻入れ・繰入れで相殺されるため、経常利益に影響するものではありません

## グループ各社の業績

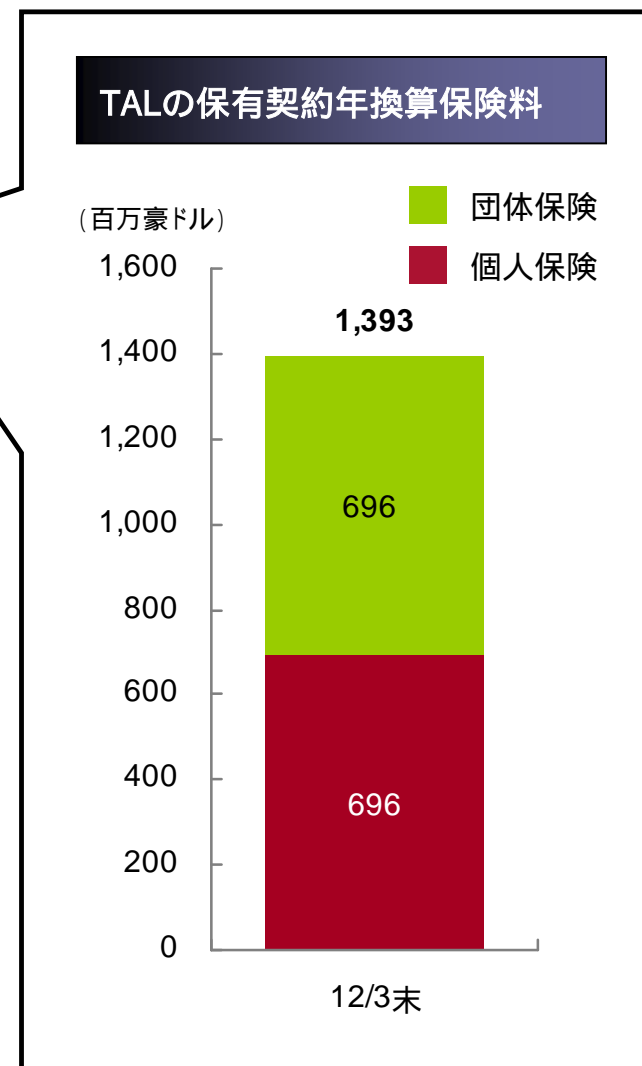
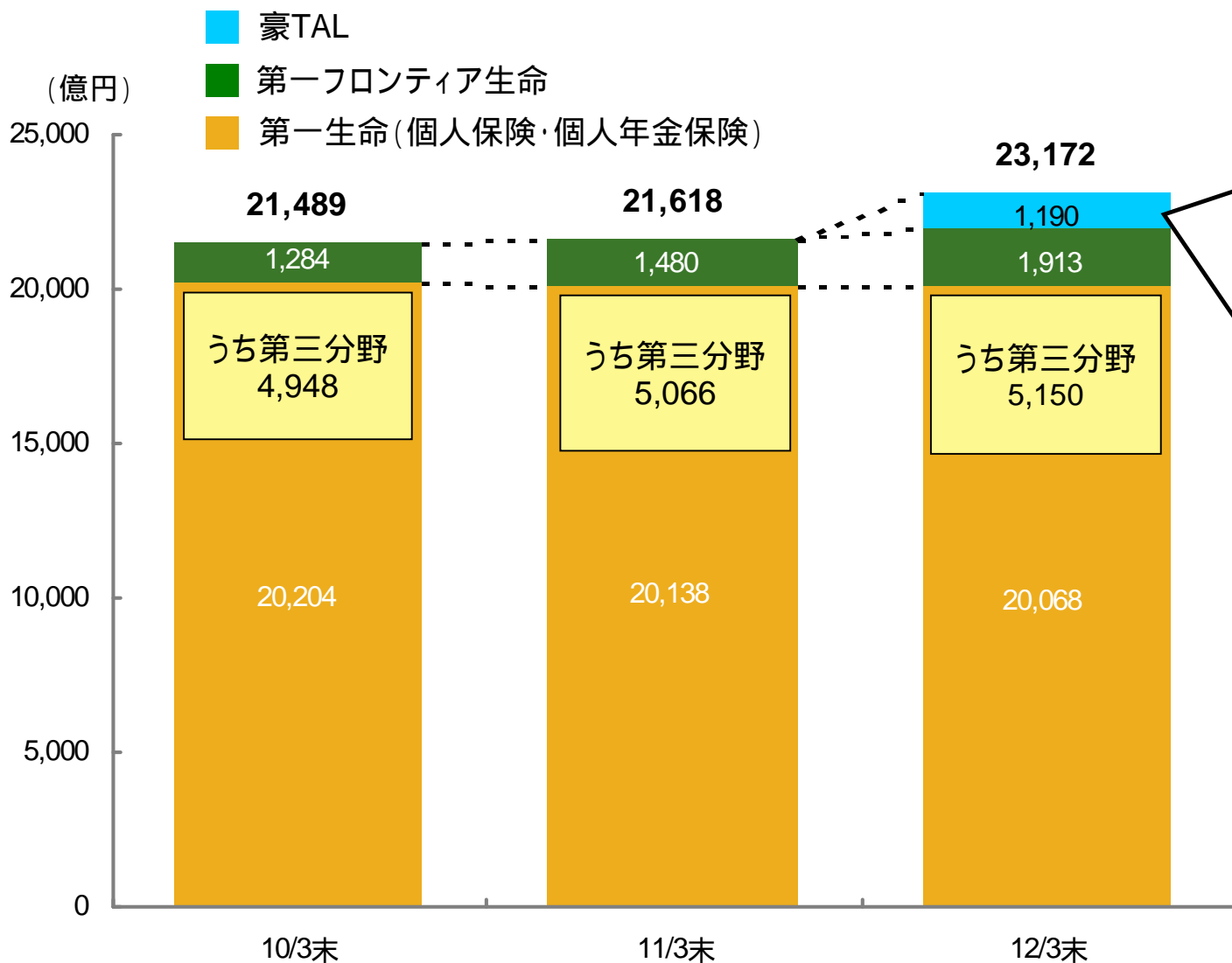
	【第一生命】 (億円)			【第一フロンティア生命】 (億円)			【豪TAL】 <sup>(1)</sup> (百万豪ドル)			【連結】 (億円)		
	11/3期	12/3期	前期比	11/3期	12/3期	前期比	11/3期	12/3期	前期比	11/3期	12/3期	前期比
経常収益	43,084	43,982	+2%	2,538	4,148	+63%	1,689	2,041	+21%	45,715	49,317	+8%
保険料等収入	30,565	30,560	0%	2,517	3,485	+38%	1,337	1,640	+23%	33,124	35,395	+7%
資産運用収益	9,226	9,740	+6%	21	662	+2960%	142	106	25%	9,227	10,356	+12%
経常費用	42,295	41,544	2%	2,550	4,431	+74%	1,560	1,898	+22%	44,903	47,058	+5%
保険金等支払金	26,250	25,087	4%	850	940	+11%	883	1,096	+24%	27,113	26,884	1%
責任準備金等繰入額	3,225	4,316	+34%	1,427	3,068	+115%	208	251	+21%	4,664	7,186	+54%
資産運用費用	4,295	3,633	15%	159	267	+67%	21	33	+58%	4,446	3,803	14%
事業費	4,246	4,156	2%	104	145	+39%	385	441	+14%	4,348	4,710	+8%
経常損益	789	2,437	+209%	11	282	--	129	142	+10%	811	2,259	+178%
特別利益	401	75	81%	3	--	--	--	--	--	400	304	24%
特別損失	118	359	+204%	0	2	+279%	--	2	--	115	363	+215%
少数株主損失	--	--	--	--	--	--	--	--	--	0	29	+3771%
当期純損益	169	176	+4%	9	285	--	74	93	+25%	191	203	+6%

(1) 11/3期において、Tower Australia Group Limited(以下、Tower社)は当社が28.9%の株式を保有する持分法適用関連会社でした。当社は、2011年5月11日付で当社未保有のTower社株式の全株取得を行いました。2011年6月1日付でTower社は会社名をTAL Limitedに変更しています。なお、表中でTALと表示している12/3期の数値は、連結対象の豪持株会社に係る数値です。また、TALの11/3期の数値は、試算値です

第一生命グループの新契約年換算保険料

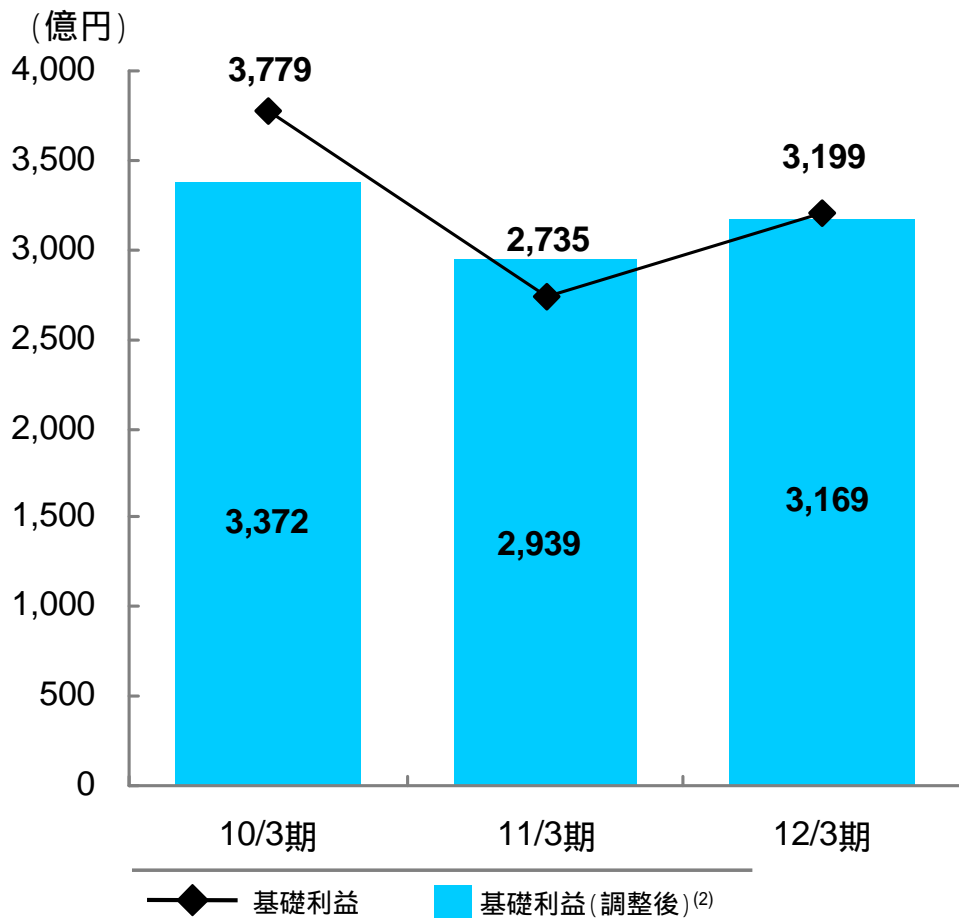


第一生命グループの保有契約年換算保険料

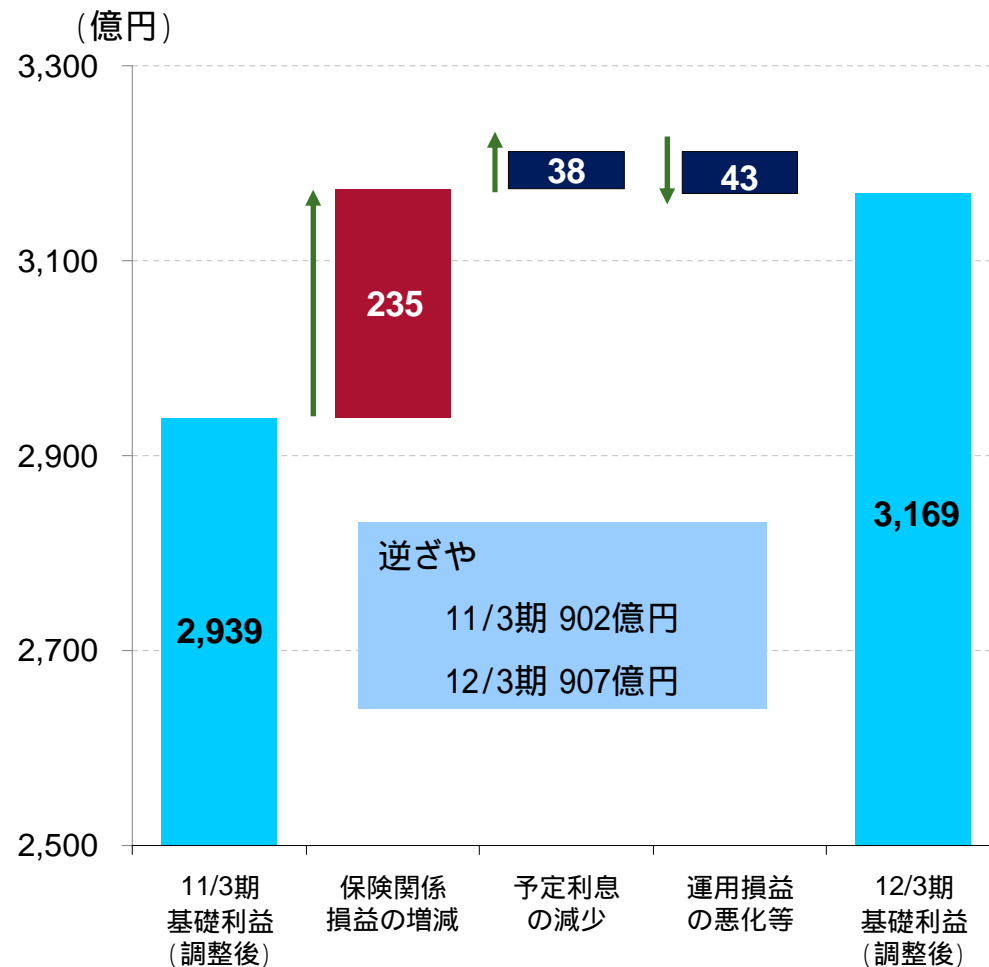


**基礎利益**

**基礎利益<sup>(1)</sup>**



**基礎利益(調整後)の変動要因<sup>(1)(2)</sup>**



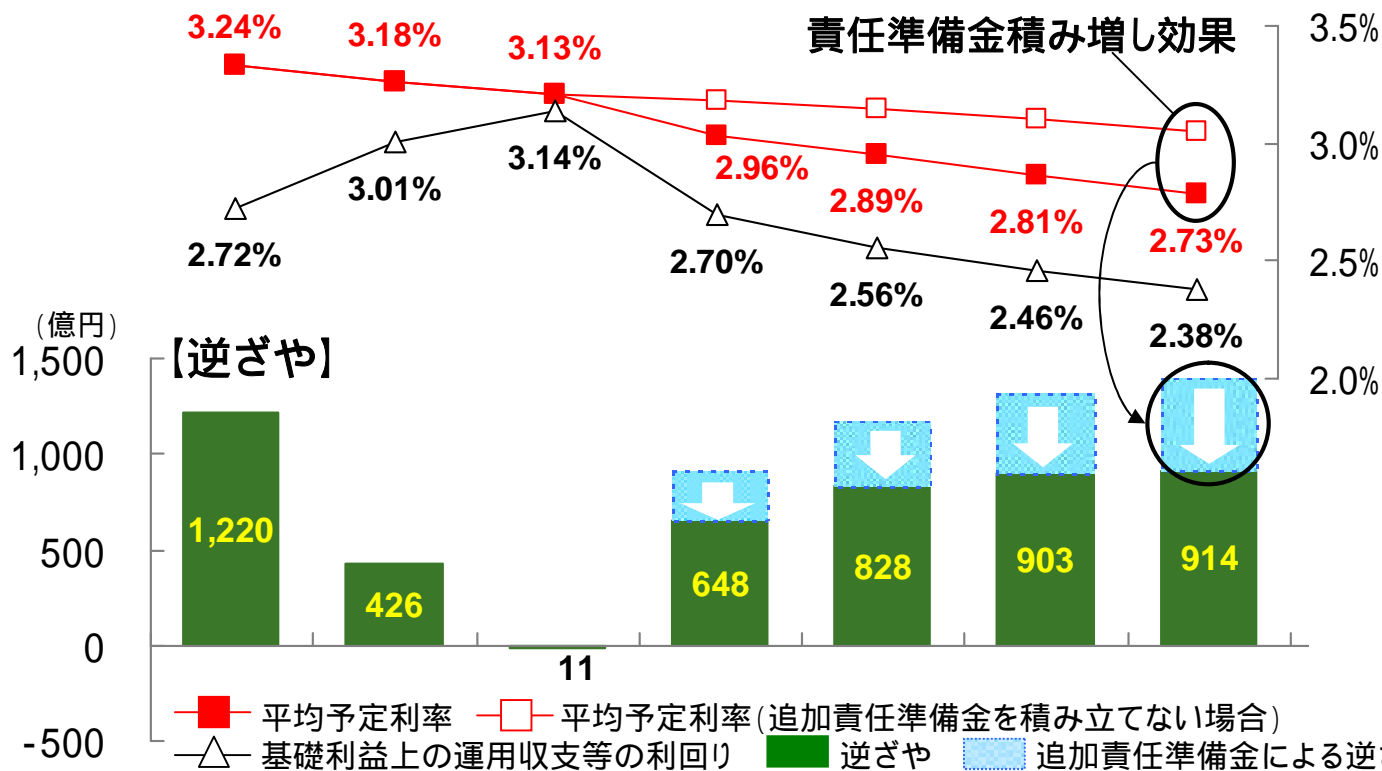
(1) 第一生命と第一フロンティア生命の合算ベース  
 (2) 基礎利益(調整後) = 基礎利益 + 変額年金の最低保証リスクに係る責任準備金繰入額



第一生命

逆ざやと追加責任準備金

【予定利率・基礎利回り】

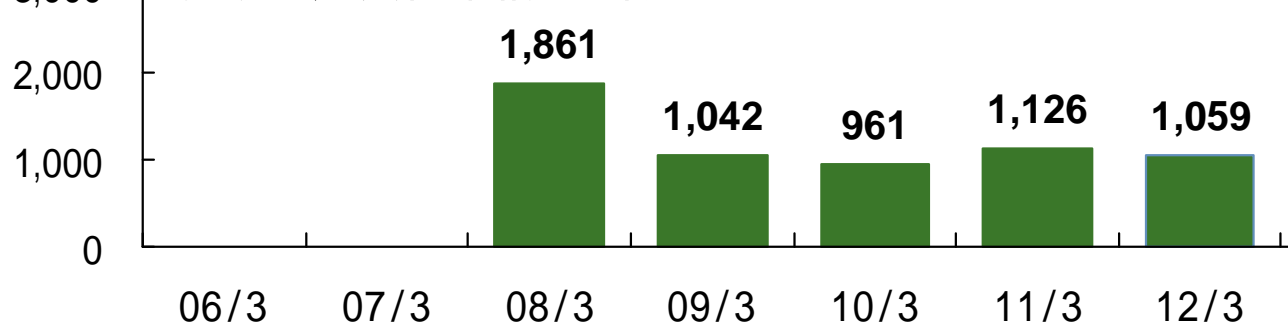


計画的に負債構造を改善

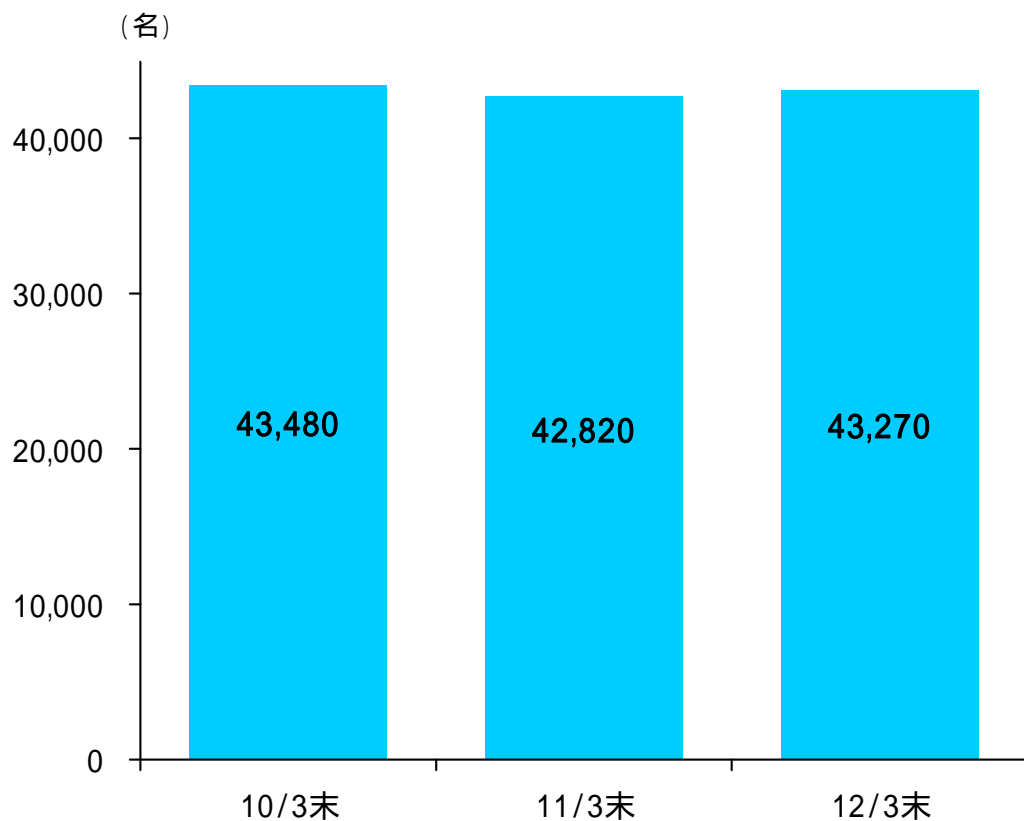
- 高予定利率の払込満了終身保険を対象に追加責任準備金を積み立て
- 低金利環境において、計画的かつ着実に負債コストの引き下げを実現



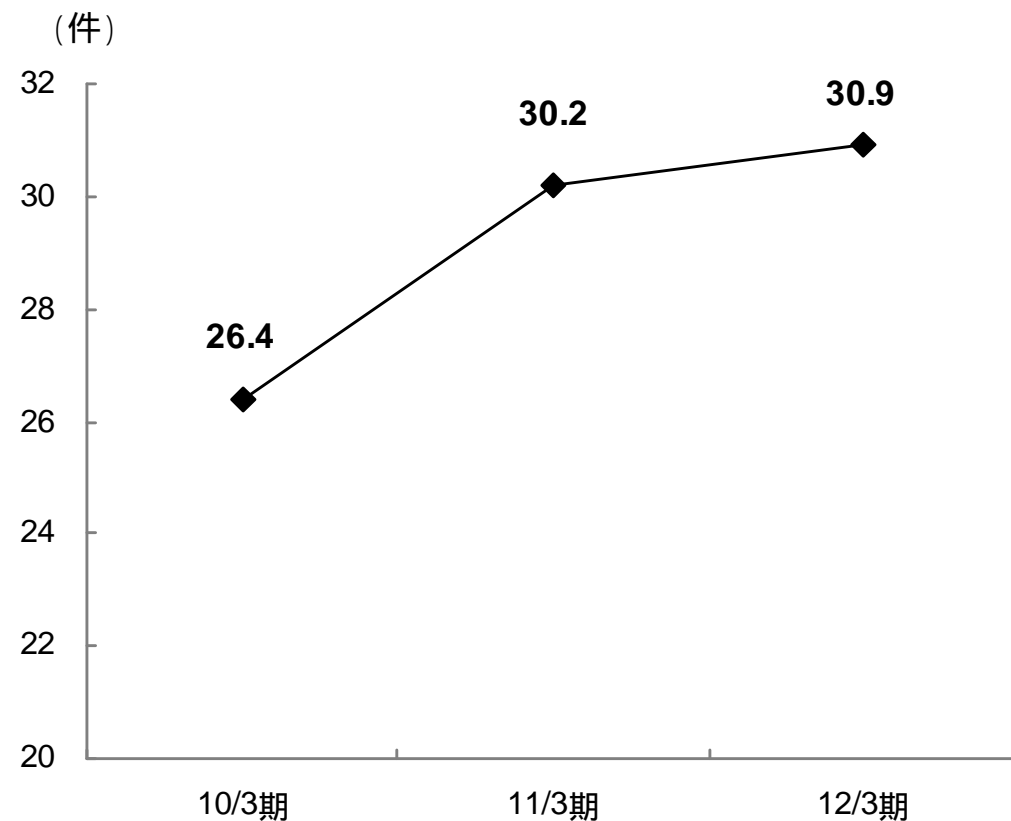
【新規追加責任準備金 繰入額】



第一生命の営業職員数<sup>(1)</sup>



営業職員一人あたり新契約件数<sup>(1)(2)</sup>

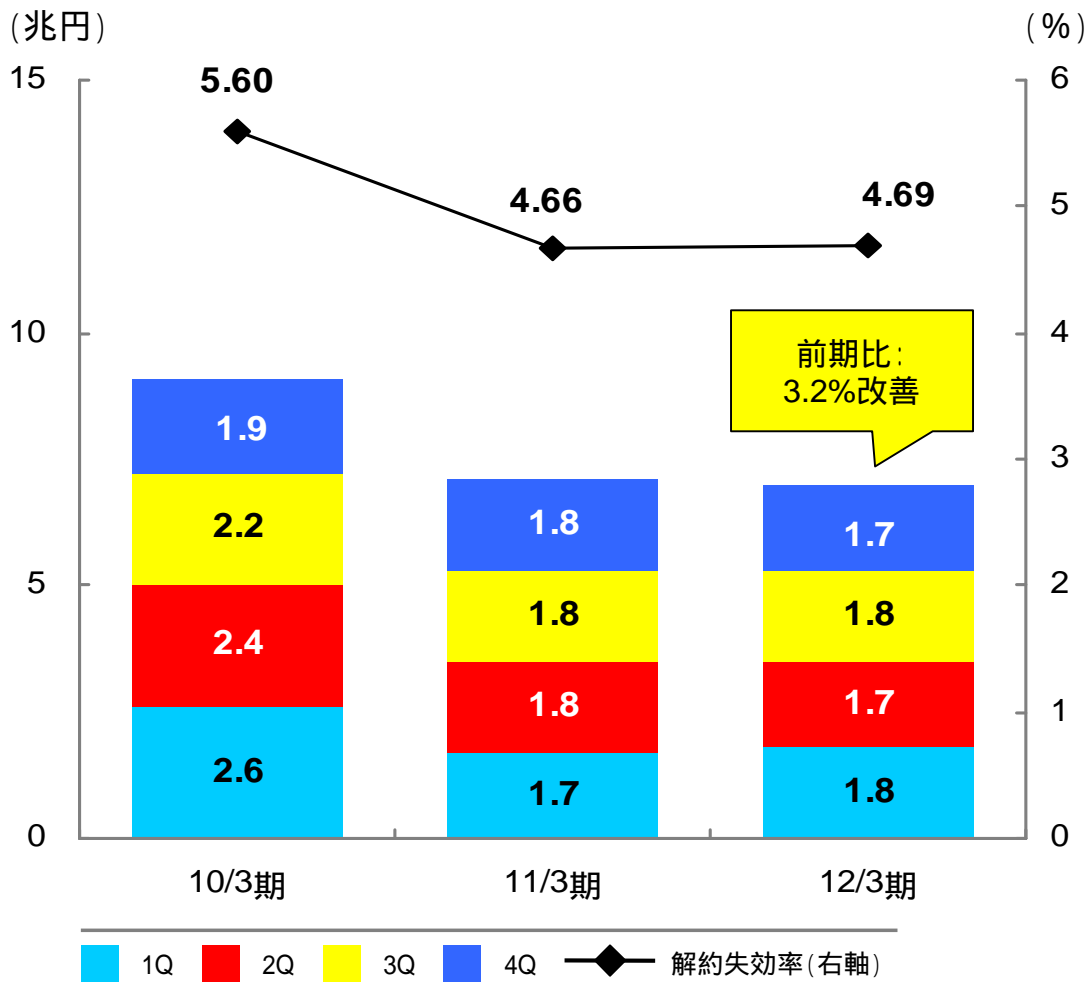


(1) 営業職員については、当社と委任契約を締結しかつ生命保険募集人登録をしている者のうち、その他補助的業務に従事する者を除いております。  
(2) 各期間における新契約件数(転換含む)を分子、各期間の営業職員数(補助的業務に従事する者を除く)の平均値(期初・期末の数値より算出)を分母として計算しています。

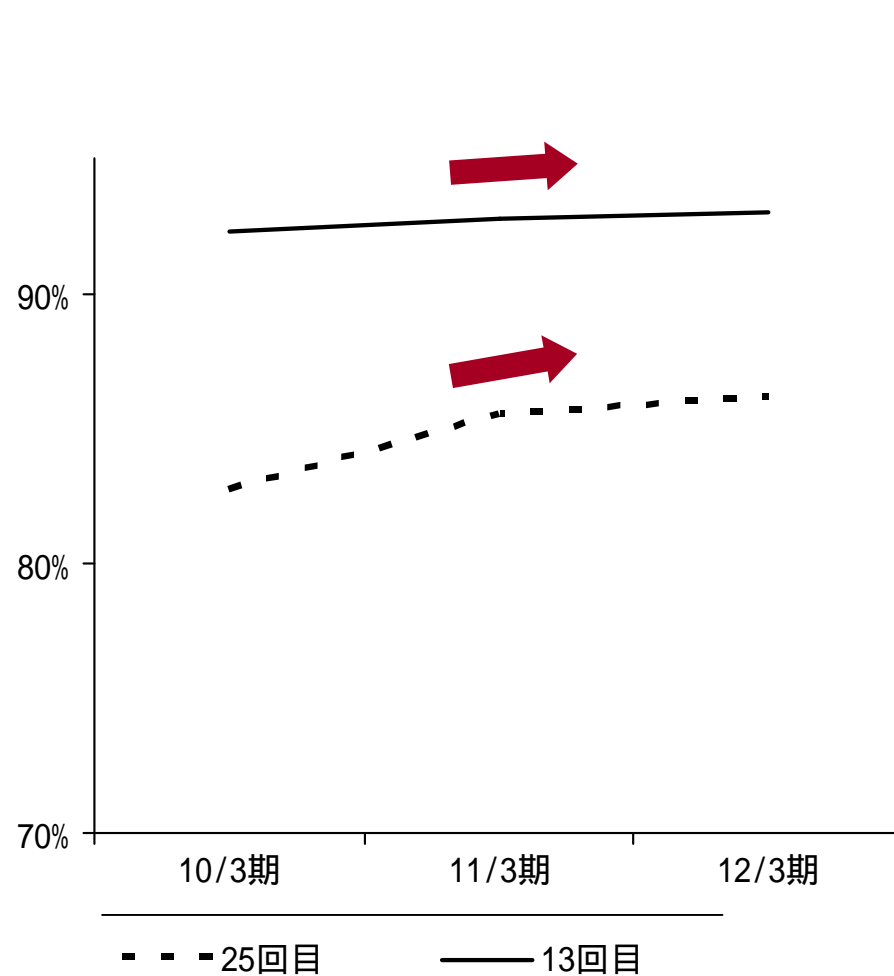
# 第一生命

## 解約失効高、継続率

### 解約失効高(個人保険・個人年金保険) (1)



### 継続率(1)

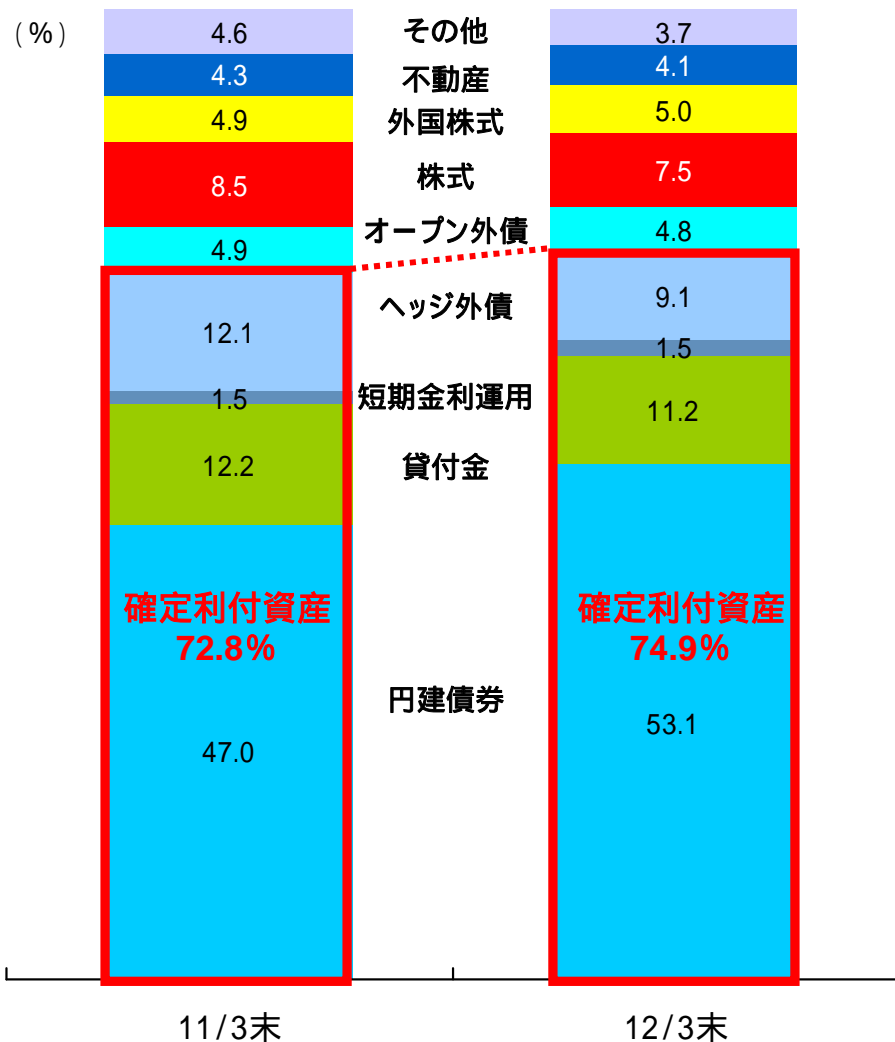


(1) 第一生命単体ベース

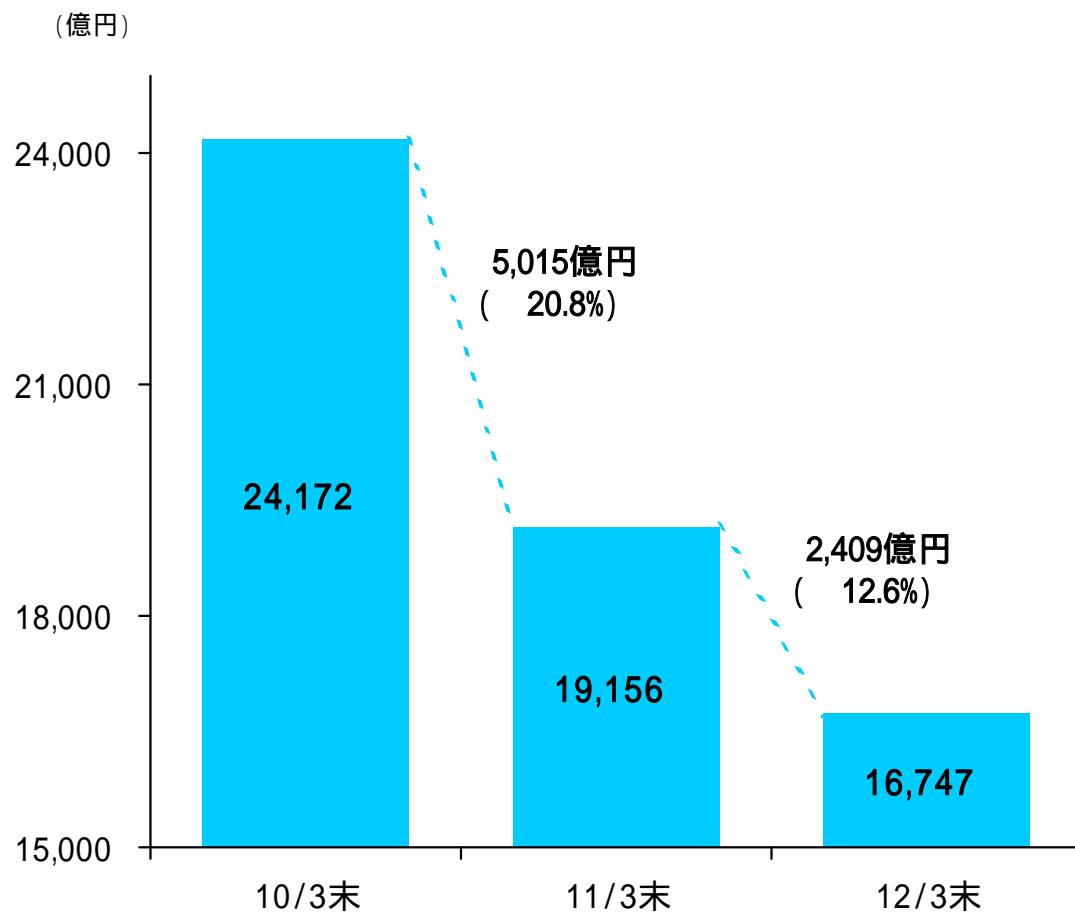
**第一生命**

一般勘定資産の状況

資産の構成 (一般勘定) (1)



国内株式の簿価 (1)(2)



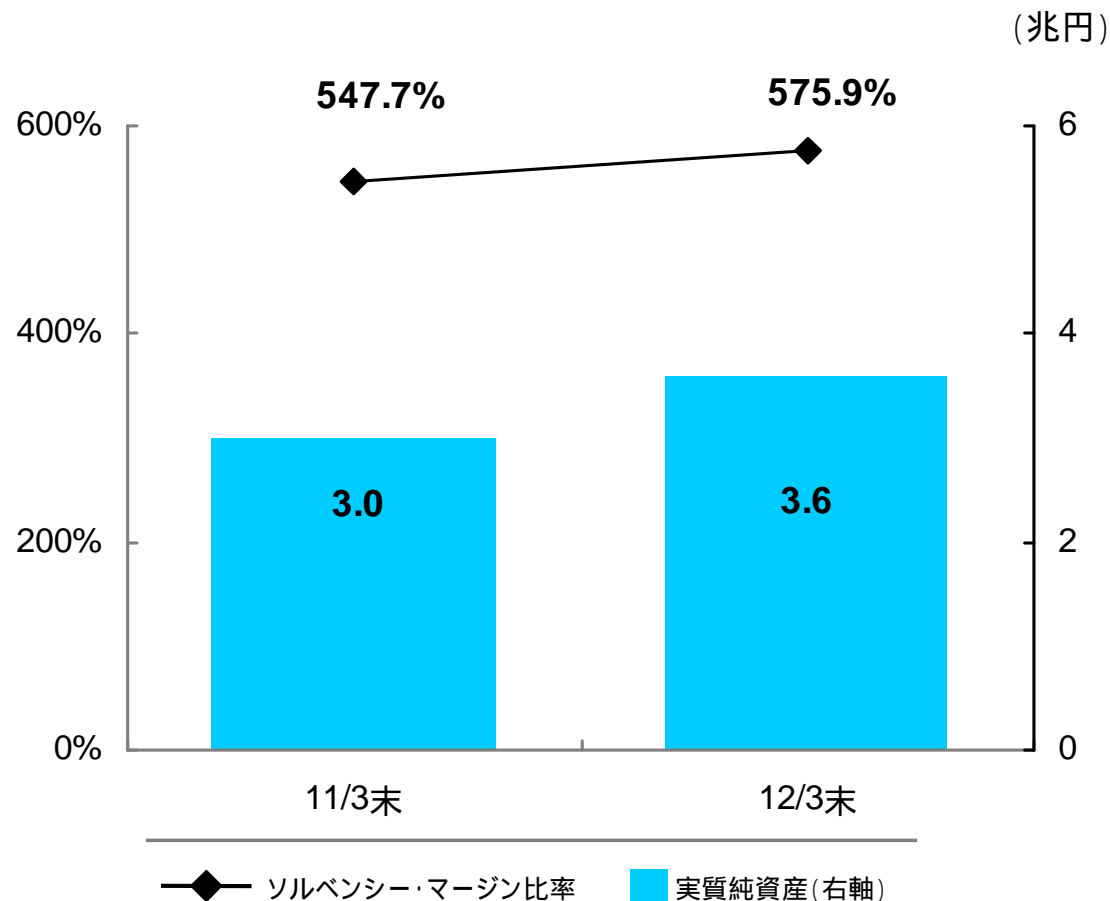
(1) 第一生命単体ベース  
 (2) 国内株式のうち時価のあるもの(子会社・関連会社株式、非上場国内株式は除く)

含み損益(一般勘定)<sup>(1)</sup>

(億円)

	11/3末	12/3末	増減
有価証券	6,141	12,156	+6,015
国内債券	3,838	7,906	+4,067
国内株式	3,056	2,978	78
外国証券	804	1,144	+1,949
不動産	205	365	570
その他共計	6,392	11,799	+5,407

ソルベンシー・マージン比率および実質純資産額<sup>(1)</sup>



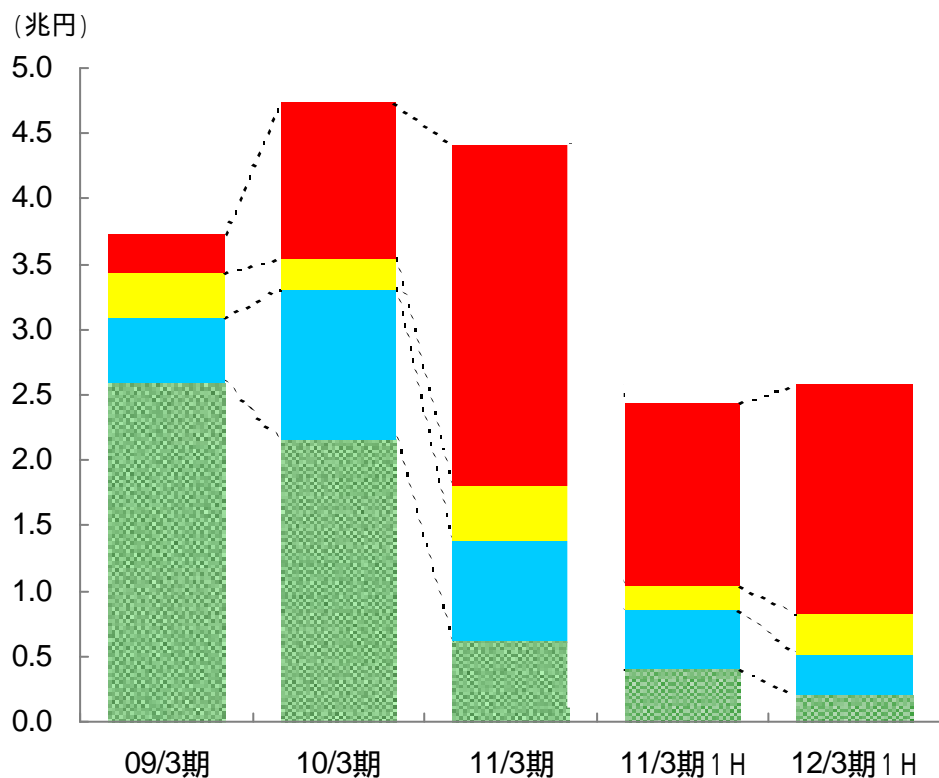
<参考> 2012年3月末 連結ソルベンシー・マージン比率:  
563.2%

(1) 第一生命単体ベース (ソルベンシー・マージン比率は2012年3月期から適用された新基準)

銀行窓販市場

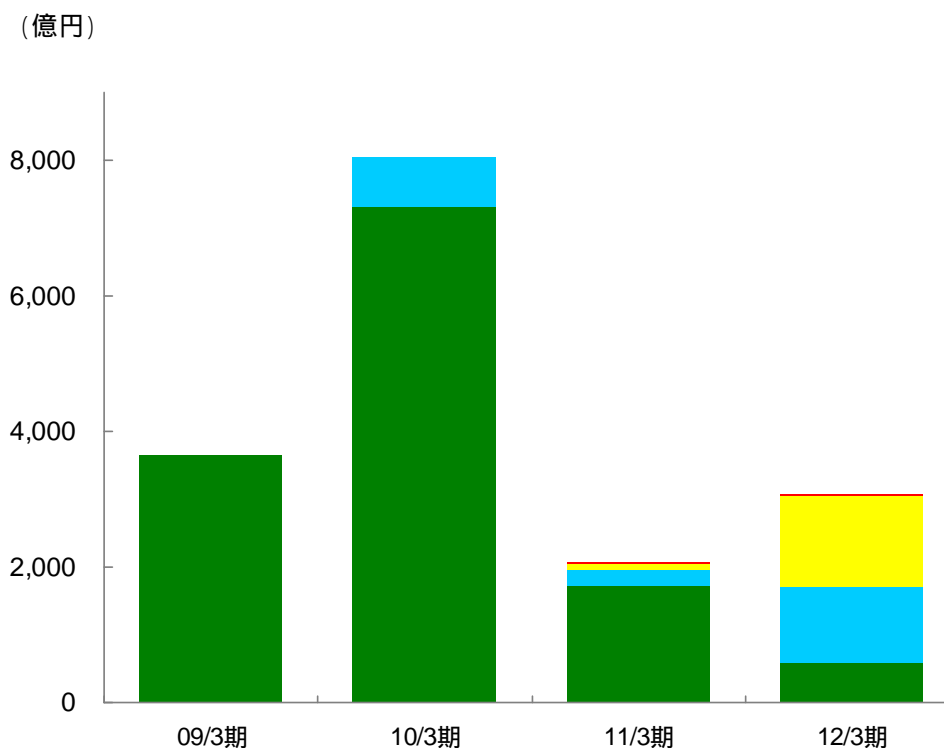
第一フロンティア生命

一時払商品の販売額推移<sup>(1)</sup>



■ 変額年金 ■ 定額年金(円建)  
 ■ 定額年金(外貨建) ■ 終身

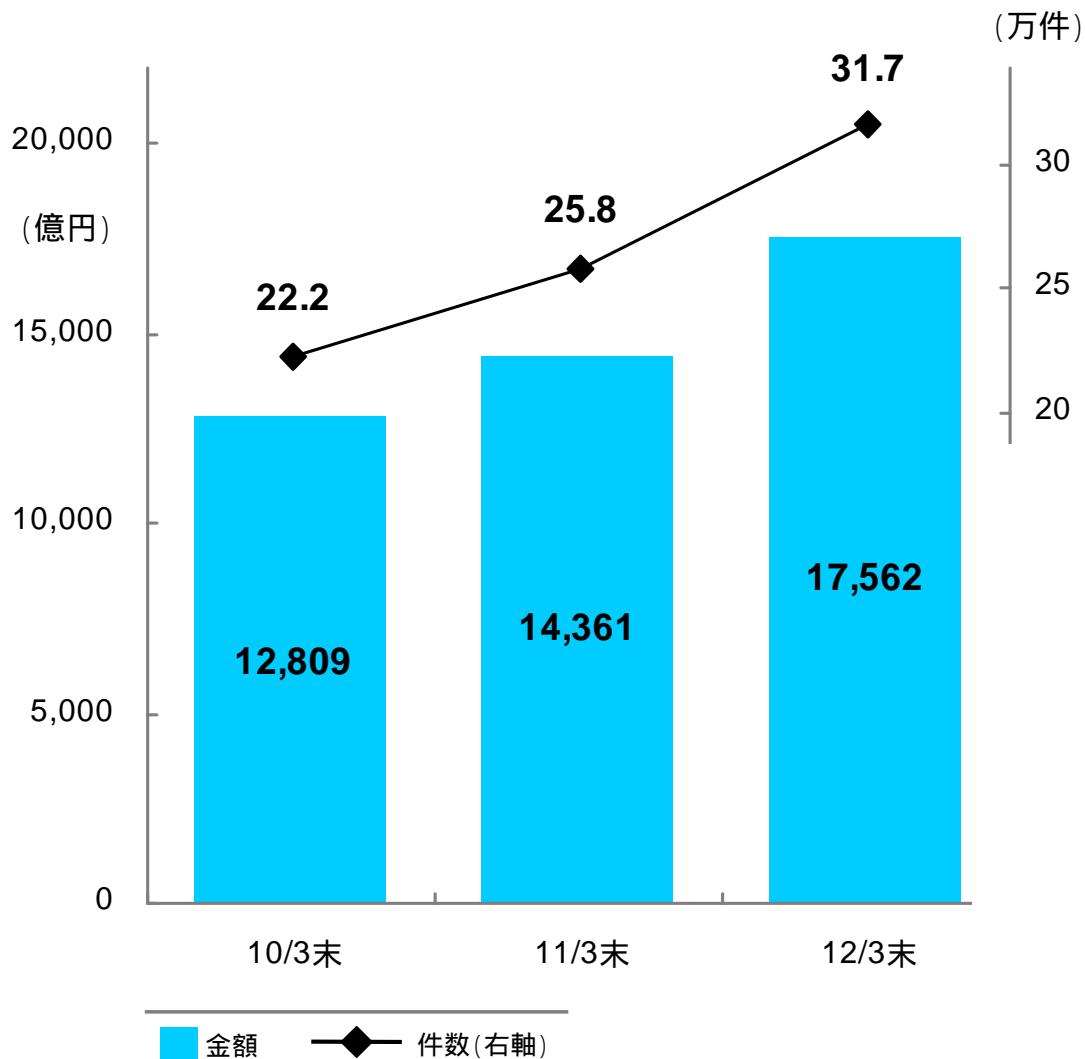
新契約の商品タイプ別内訳<sup>(1)</sup>



■ 変額年金 ■ 定額年金(円建)  
 ■ 定額年金(外貨建) ■ 終身

根拠資料: 保険毎日新聞、ニッポン、日本経済新聞より当社作成  
 (1) 保険料ベース

保有契約高



収支の状況

	(億円)	
	11/3期	12/3期
経常収益	2,538	4,148
うち保険料等収入	2,517	3,485
うち変額商品	1,742	606
うち定額商品	323	2,460
うち資産運用収益	21	662
経常費用	2,550	4,431
うち責任準備金等繰入額	1,427	3,068
うち最低保証リスクに係る責任準備金繰入額(は戻入)(A)	201	25
うち危険準備金繰入額(は戻入)(B)	83	207
うち資産運用費用	159	267
うち最低保証リスクに対するヘッジ損失(C)	71	250
経常利益(は損失)	11	282
当期純利益(は損失)	9	285
当期純利益 + (A) + (B) + (C)	180	147

## 第一生命

豪TAL収支の状況<sup>(1)</sup>

(百万豪ドル)

	11/3期 <sup>(2)</sup>	12/3期	前年比
経常収益	1,689	2,041	+ 21%
うち保険料等収入	1,337	1,640	+ 23%
経常利益	129	142	+ 10%
純利益(A)	74	93	+ 25%
修正額(B)	17	15	
うち負債割引率の変化	1	18	
うち償却負担	17	23	
その他	2	10	
修正利益=(A)+(B) (Underlying profit)	92	109	+ 18%

## &lt;参考&gt;

	11/3末	12/3末
為替レート(豪ドル)	86.08円	85.45円

(1) 連結対象の豪持株会社(TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd)に係る数値

(2) 試算値



## 第一生命

## 2013年3月期業績予想

- 外部環境は不透明感強く、保守的な前提ながら、運用収支の改善等により連結当期純利益は250億円と増益を見込む

(億円)

	12/3期	13/3期(予)	増減
<b>経常収益</b>	<b>49,317</b>	<b>45,960</b>	<b>3,357</b>
第一生命単体	43,982	39,880	4,102
第一フロンティア	4,148	4,430	+ 281
TAL (百万豪ドル)	2,041	2,090	+ 48
<b>経常利益</b>	<b>2,259</b>	<b>1,380</b>	<b>879</b>
第一生命単体	2,437	1,560	877
第一フロンティア	282	250	+ 32
TAL (百万豪ドル)	142	100	42
<b>当期純利益</b>	<b>203</b>	<b>250</b>	<b>+ 46</b>
第一生命単体	176	440	+ 263
第一フロンティア <sup>(1)</sup>	257	234	+ 23
TAL (百万豪ドル)	93	70	23
<b>1株当たり配当金</b>	<b>1,600円</b>	<b>1,600円</b>	<b>± 0円</b>

(参考)

基礎利益 (第一生命単体)	3,024	2,700程度	324
------------------	-------	---------	-----

(1) 持分考慮後

# 第一生命

## ヨーロッパ・エンベディッド・バリュー(1)

- 有価証券の含み益の増加等により、前期末比2,212億円増加し、2兆6,615億円

### 第一生命グループのEEV

(億円)

&lt; 参考 &gt;

	11/3末	12/3末	増減
EEV	24,403	26,615	+2,212
修正純資産	14,542	18,670	+4,127
保有契約価値	9,860	7,944	1,915

11/9末
22,355
15,959
6,395

	11/3期	12/3期	増減
新契約価値	1,581	1,877	+296

### 第一生命(単体)

(億円)

	11/3末	12/3末	増減
EEV	24,796	27,150	+2,354
修正純資産	15,187	19,962	+4,775
保有契約価値	9,609	7,187	2,421

	11/3期	12/3期	増減
新契約価値	1,585	1,681	+95

### 第一フロンティア生命

(億円)

	11/3末	12/3末	増減
EEV	1,378	1,222	156
修正純資産	1,099	1,132	+33
保有契約価値	279	89	189

	11/3期	12/3期	増減
新契約価値	4	24	+28

# 第一生命

## ヨーロッパ・エンベディッド・バリュー(2)

### TAL

(億円)

	11/3末 <sup>(1)</sup>	12/3末 <sup>(1)</sup>	増減
EEV	1,120	1,364	+243
修正純資産	496	687	+191
保有契約価値	624	676	+52

	11/3期 <sup>(2)</sup>	12/3期 <sup>(2)</sup>	増減
新契約価値	139	174	+35

### <参考> TAL(豪ドルベース)

(百万豪ドル)

	11/3末	12/3末	増減
EEV	1,302	1,596	+294
修正純資産	577	805	+227
保有契約価値	724	791	+66

	11/3期	12/3期	増減
新契約価値	161	204	+42

11/3末EEV・11/3期の新契約価値：  
11/3末の為替レート(1豪ドル = 86.08円)を使用

12/3末EEV・12/3期の新契約価値：  
12/3末の為替レート(1豪ドル = 85.45円)を使用

- (1) TALについては、2011年度よりEEVの計算を開始したため、11/3末のグループEEV算出においてはEEVを使わずに第一生命の保有するTALの株式の時価を算出し、その含み損益を修正純資産に含めています。12/3末においては、TALのEEVをグループEEVに含めています。
- (2) 11/3期のグループの新契約価値には、TALの新契約価値を含みません。なお、TALの完全子会社化は2011/5/11に完了しましたが、TALの新契約価値の計算においては、2011/4/1から5/10までの新契約価値を含めて計算しています。

いちばん、人を考える会社になる。

**第一生命**

参考データ

# 第一生命

## グループ経営本部の設置



## 第一生命

### 東日本大震災の影響

#### ■ 東日本大震災による保険金等の支払見込額

約149億円

当社の安否確認活動の結果を踏まえ、支払見込額を洗い替え

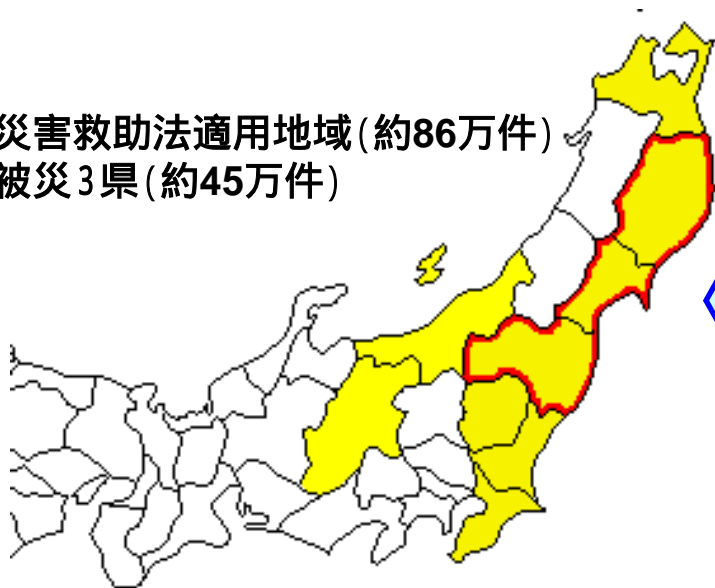
3月末迄のお支払済みの金額は累計で142.7億円(うち、4月～3月累計は142.3億円)

なお、現在お支払い手続き中の金額も含めると、約147億円

#### ■ 保険金お支払いに向けた努力

災害救助法適用地域<sup>(1)</sup>の当社のご契約(約86万件)のうち、99.99%(4月20日時点)の安否を確認

- 災害救助法適用地域(約86万件)
- 被災3県(約45万件)



安否確認等  
(ご自宅、避難所、  
職場、ご家族)

営業職員 (被災3県だけでも約1,500名)

+

現地拠点職員 (被災3県だけでも54営業オフィス)

本部派遣職員 約 200名

アウトバウンドコール 約11万コール

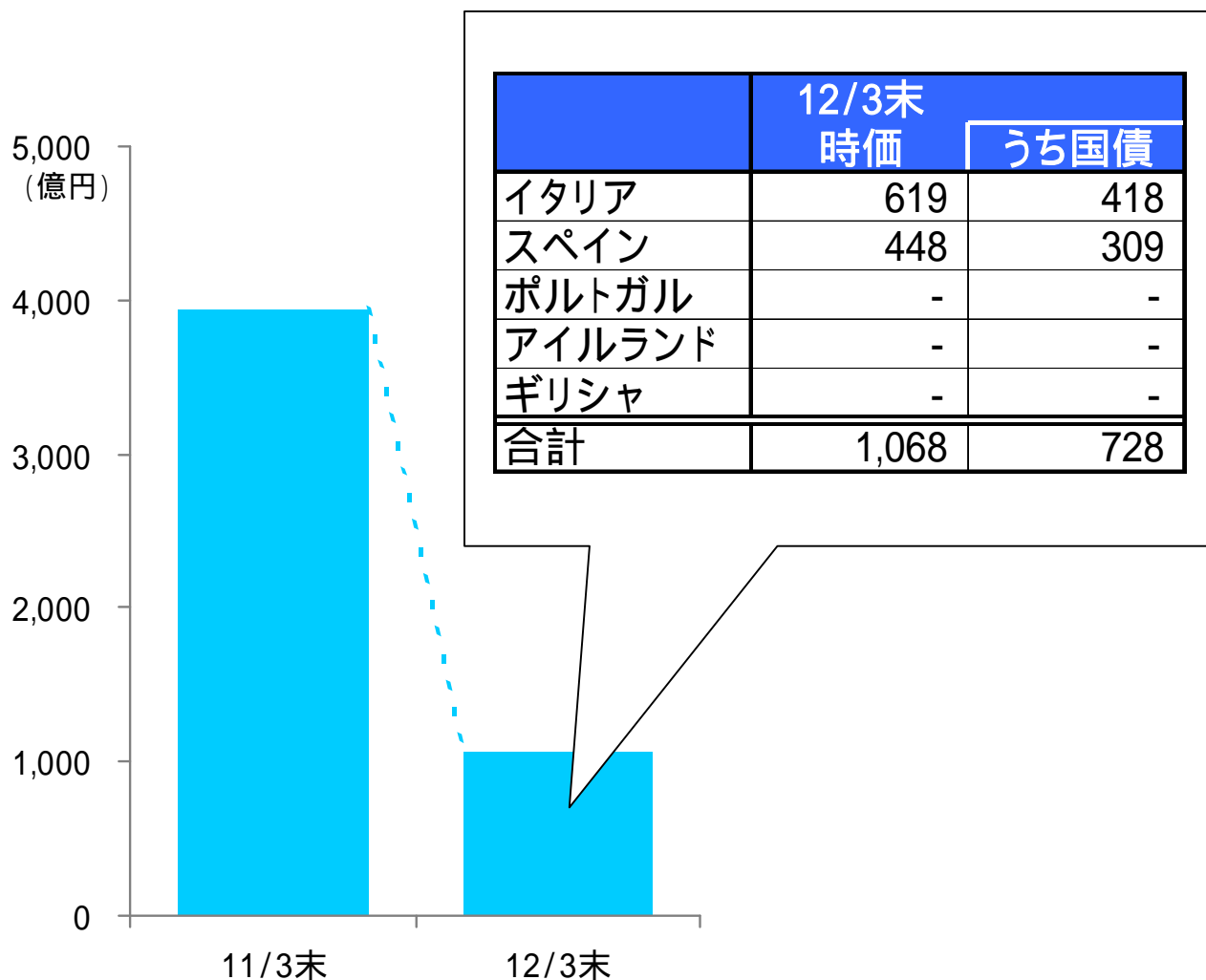
ダイレクトメール 約60万通

(1) 長野県北部地震の災害救助法適用地域を含む

第一生命

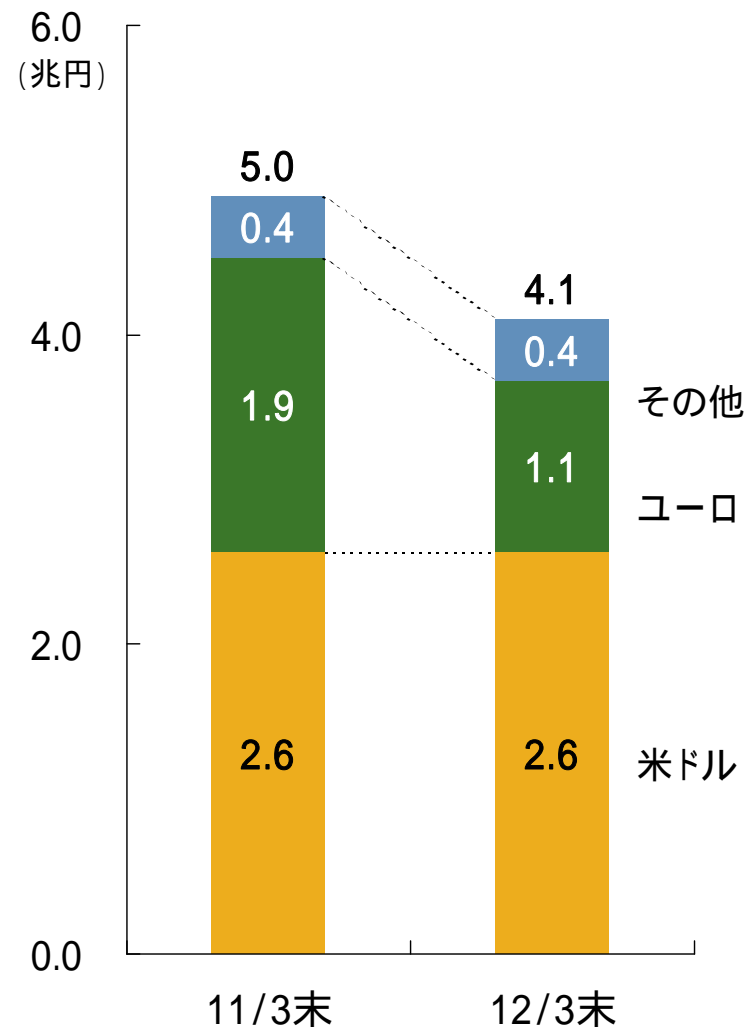
一般勘定資産のユーロ圏への投資状況

ユーロ圏一部諸国への投資額(時価ベース)<sup>(1)</sup>



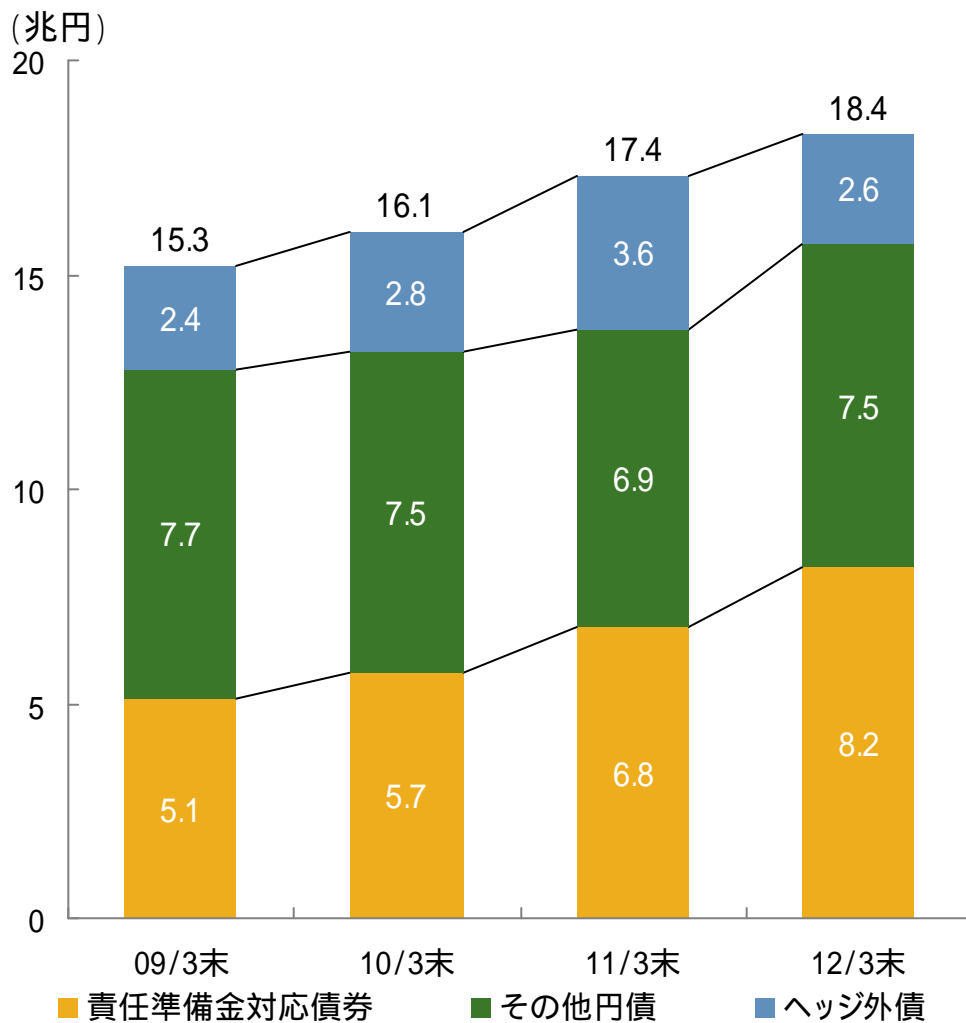
(1) 外部委託運用を除く  
 (2) 貸借対照表価額(円建の外債を除く)

外債の通貨別残高<sup>(2)</sup>

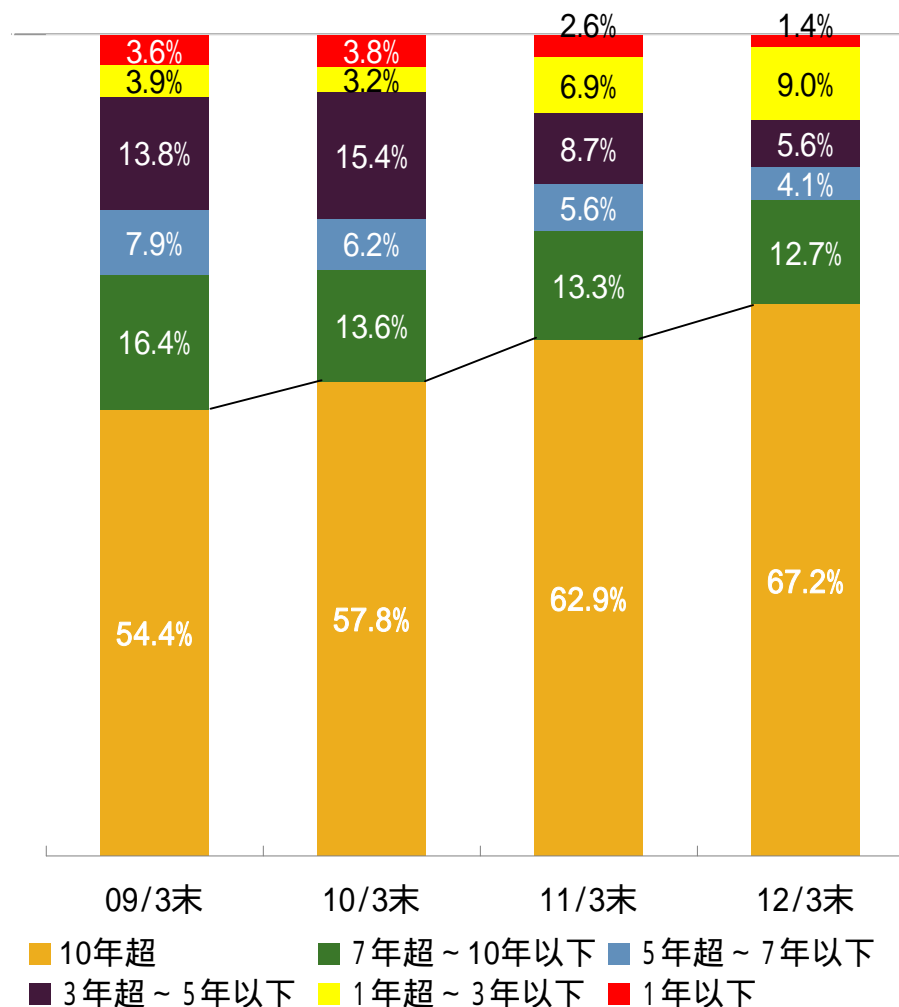


一般勘定資産の状況

債券の積み増し状況 (1)



国内債券の残存期間 (2)



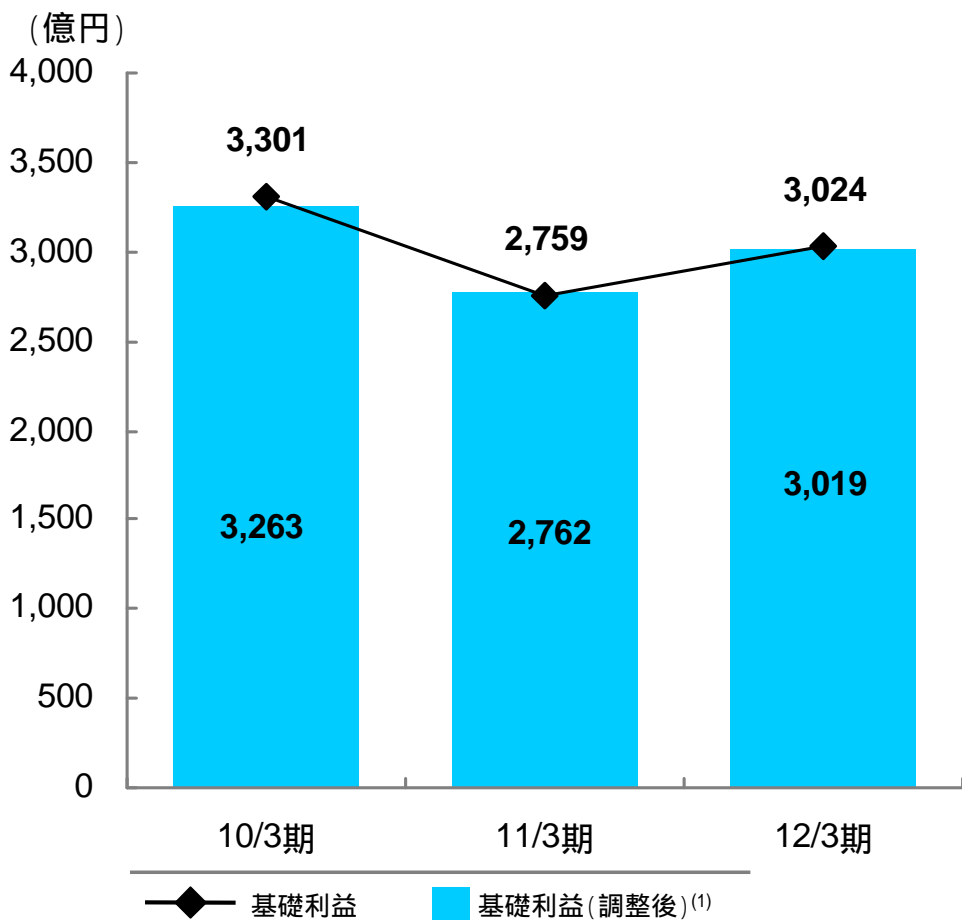
(1) 一般勘定資産のうち円建債券とヘッジ外債を対象とする。簿価ベース  
 (2) 一般勘定資産のうち国内債券を対象とする。時価ベース



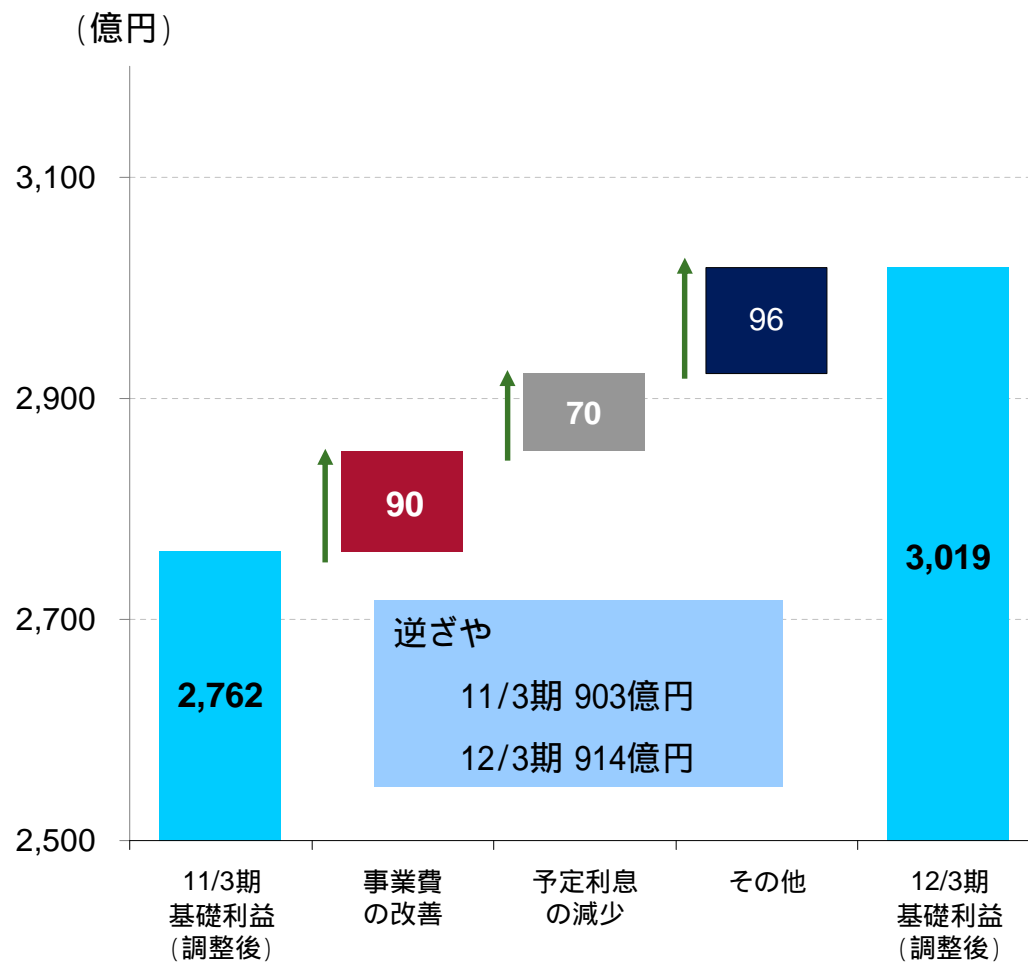
**第一生命**

**第一生命(単体)基礎利益**

**基礎利益**



**基礎利益(調整後)の変動要因<sup>(1)</sup>**



(1) 基礎利益(調整後) = 基礎利益 + 変額年金の最低保証リスクに係る責任準備金繰入額

## 第一生命

## 第一生命(単体)財務諸表

損益計算書(要約)<sup>(1)</sup>

	(億円)		
	11/3期	12/3期	増減
経常収益	43,084	43,982	+897
保険料等収入	30,565	30,560	4
資産運用収益	9,226	9,740	+513
うち利息・配当金等収入	6,981	6,919	61
うち有価証券売却益	2,122	2,594	+472
うち金融派生商品収益	98	-	98
うち特別勘定資産運用益	-	166	+166
その他経常収益	3,292	3,680	+388
経常費用	42,295	41,544	751
うち保険金等支払金	26,250	25,087	1,162
うち責任準備金等繰入額	3,225	4,316	+1,090
うち資産運用費用	4,295	3,633	662
うち有価証券売却損	1,209	1,807	+597
うち有価証券評価損	1,796	447	1,349
うち金融派生商品費用	-	311	+311
うち特別勘定資産運用損	320	-	320
うち事業費	4,246	4,156	90
経常利益	789	2,437	+1,648
特別利益	401	75	325
特別損失	118	359	+241
契約者配当準備金繰入額	785	690	95
税引前当期純利益	286	1,463	+1,177
法人税等合計	117	1,287	+1,170
当期純利益	169	176	+6

## 貸借対照表(要約)

	(億円)		
	11/3末	12/3末	増減
資産の部合計	308,696	314,619	+5,922
うち現預金・コール	4,671	4,992	+321
うち買入金銭債権	2,911	2,943	+32
うち有価証券	242,945	253,334	+10,388
うち貸付金	36,274	34,125	2,148
うち有形固定資産	12,958	12,541	416
うち繰延税金資産	4,751	2,826	1,925
負債の部合計	301,032	304,335	+3,303
うち保険契約準備金	281,908	285,299	+3,390
うち責任準備金	275,895	280,116	+4,221
うち危険準備金	5,020	4,230	790
うち退職給付引当金	4,183	4,320	+137
うち価格変動準備金	804	744	60
純資産の部合計	7,664	10,283	+2,619
うち株主資本合計	5,928	6,103	+175
うち評価・換算差額等合計	1,736	4,178	+2,441
うちその他有価証券評価差額金	2,375	4,794	+2,419
うち土地再評価差額金	651	616	+35

(1) 特別勘定資産運用損益は、責任準備金の戻入れ・戻入れで相殺されるため、経常利益に影響するものではありません

## 第一生命

## 第一フロンティア生命財務諸表

## 損益計算書(要約)

	(億円)		
	11/3期	12/3期	増減
経常収益	2,538	4,148	+1,609
うち保険料等収入	2,517	3,485	+968
うち資産運用収益	21	662	+641
経常費用	2,550	4,431	+1,881
うち保険金等支払金	850	940	+89
うち責任準備金等繰入額	1,427	3,068	+1,640
うち資産運用費用	159	267	+107
うち事業費	104	145	+40
経常利益(は損失)	11	282	271
特別損益	2	2	5
税引前当期純利益(は損失)	9	285	276
法人税等合計	0	0	+0
当期純利益(は損失)	9	285	276

## 貸借対照表(要約)

	(億円)		
	11/3末	12/3末	増減
資産の部合計	15,667	18,606	+2,938
うち現預金・コール	239	232	7
うち有価証券	14,554	17,668	+3,113
負債の部合計	14,500	17,699	+3,199
うち保険契約準備金	14,430	17,498	+3,068
うち責任準備金	14,419	17,485	+3,065
うち危険準備金	364	571	+207
純資産の部合計	1,167	906	260
うち株主資本合計	1,153	867	285
資本金	1,175	1,175	-
資本剰余金	675	675	-
利益剰余金	696	982	285

# 第一生命

## 豪TAL財務諸表

### 損益計算書(要約)<sup>(1)</sup>

(百万豪ドル)

	11/3期 <sup>(2)</sup>	12/3期	増減
経常収益	1,689	2,041	+351
保険料等収入	1,337	1,640	+302
資産運用収益	142	106	36
その他経常収益	210	294	+84
経常費用	1,560	1,898	+338
保険金等支払金	883	1,096	+213
責任準備金等繰入額	208	251	+43
資産運用費用	21	33	+12
事業費	385	441	+55
その他経常費用	61	75	+14
経常利益	129	142	+12
特別損失	-	2	+2
法人税等	54	46	8
純利益	74	93	+18
修正利益 (Underlying profit)	92	109	+16

(1) 連結対象の豪持株会社(TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd)に係る数値

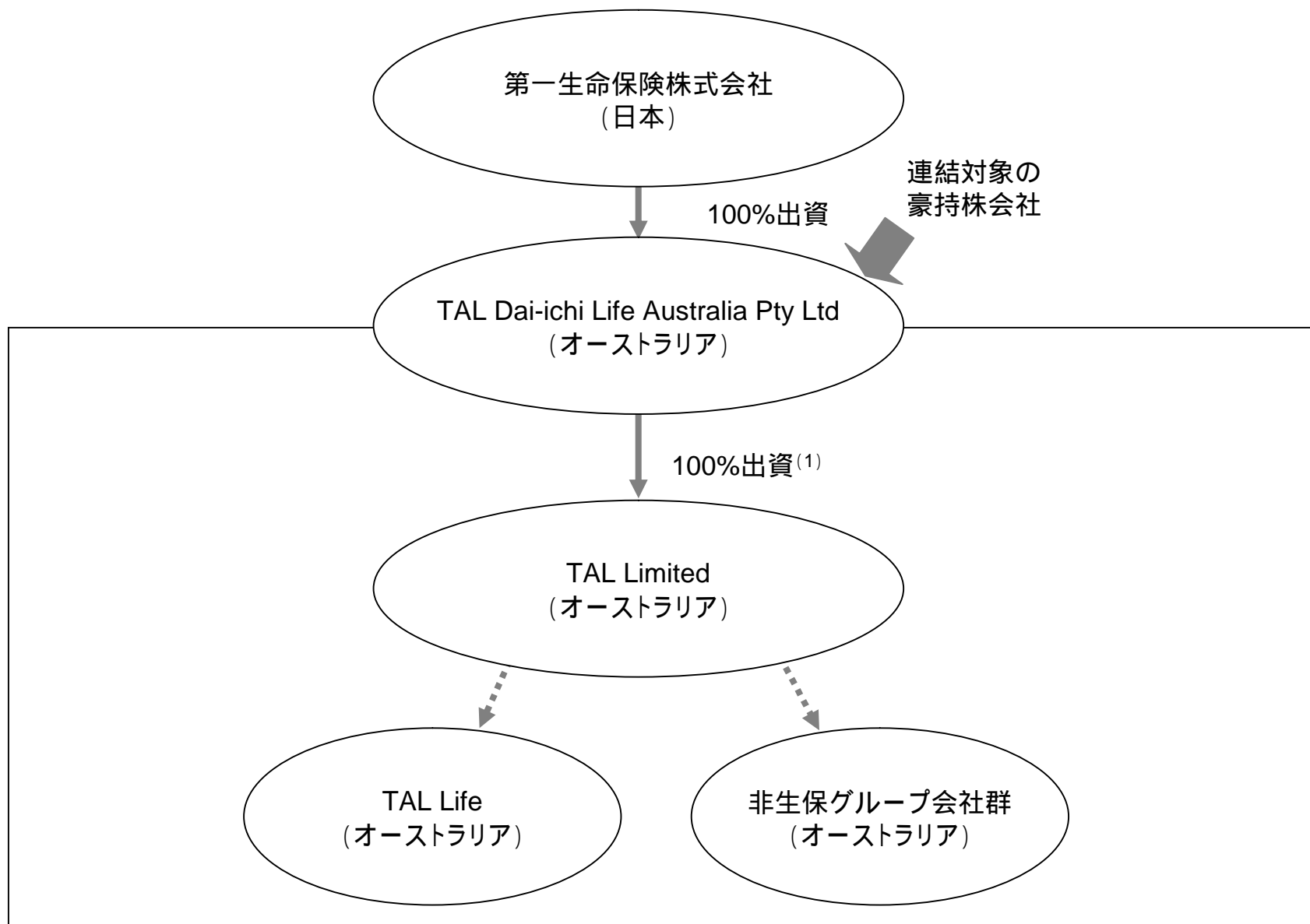
(2) 試算値

### 貸借対照表(要約)<sup>(1)</sup>

(百万豪ドル)

	11/4始	12/3末	増減
資産の部合計	4,989	5,160	+170
うち現金・預貯金	264	378	+114
うち有価証券	2,696	2,659	36
うち無形固定資産	1,331	1,294	36
うちのれん	785	783	2
うちその他の無形固定資産	529	502	26
うちその他資産	525	636	+111
負債の部合計	3,358	3,436	+77
保険契約準備金	2,384	2,369	14
再保険借	173	215	+42
その他負債	612	670	+58
繰延税金負債	188	179	8
純資産の部合計	1,630	1,724	+93
株主資本合計	1,630	1,724	+93
資本金	1,630	1,630	-
利益剰余金	-	93	+93

## 豪TALに係る出資スキーム



(1) TAL Dai-ichi Life Group Pty Ltdを通じた100%出資

第一生命

金融市場への感応度(2012年3月末)

	感応度 <sup>(1)(2)</sup>	含み損益ゼロ水準 <sup>(2)(3)</sup>
国内株式	日経平均株価 1,000円の変動で 1,900億円(2,200億円)の増減	日経平均株価 ¥8,400 (¥8,400)
国内債券	10年国債利回り 10bpの変動で 2,000億円(1,600億円)の増減	10年国債利回り 1.4% (1.5%)
外国証券	ドル/円 1円の変動で 220億円(200億円)の増減	ドル/円 \$1 = ¥84 (¥87)

(1) 各指標に対応する資産の時価総額の感応度。

(2) ( )の数値は2011年3月末の水準。

(3) 各指標に対応する資産の含み損益がゼロとなる水準。外国証券はドル円換算にて算出した、為替要因のみの含み損益がゼロになる水準。

## 免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命保険株式会社(以下「第一生命」または「当社」という。)は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。

## 2012年3月期決算記者会見資料

### 契約の状況等(第一生命と第一フロンティア生命の合算値)

		2011年3月期	2011年9月期	2012年3月期
新契約年換算保険料(合算値)	(百万円)	151,412 (26.4)	81,131 (+ 5.4)	175,203 (+ 15.7)
うち第一生命分	(百万円)	128,131 (+ 7.1)	62,963 (+ 1.6)	128,014 (0.1)
うち第三分野	(百万円)	42,501 (+ 16.7)	21,396 (+ 17.6)	41,975 (1.2)
保有契約年換算保険料(合算値)	(百万円)	2,161,819 (+ 0.6)	2,174,056 (+ 0.7)	2,198,197 (+ 1.7)
うち第一生命分	(百万円)	2,013,812 (0.3)	2,011,033 (0.3)	2,006,861 (0.3)
うち第三分野	(百万円)	506,671 (+ 2.4)	511,857 (+ 2.6)	515,044 (+ 1.7)
保険料等収入(合算値)	(百万円)	3,308,278 (10.6)	1,748,576 (+ 5.1)	3,404,668 (+ 2.9)
うち個人保険分野	(百万円)	2,251,940 (17.1)	1,198,935 (+ 6.3)	2,378,786 (+ 5.6)
うち団体保険分野	(百万円)	964,581 (+ 9.7)	505,871 (+ 3.5)	938,529 (2.7)
保険料等収入(第一生命分)	(百万円)	3,056,555 (+ 7.7)	1,600,033 (+ 6.5)	3,056,096 (0.0)
うち個人保険分野	(百万円)	2,045,312 (+ 6.9)	1,071,690 (+ 8.3)	2,072,090 (+ 1.3)
うち団体保険分野	(百万円)	964,581 (+ 9.7)	505,871 (+ 3.5)	938,529 (2.7)
新契約高(合算値)	(百万円)	7,469,517 (2.3)	3,335,046 (10.3)	7,396,821 (1.0)
うち第一生命分	(百万円)	7,260,144 (+ 6.2)	3,189,780 (10.9)	7,051,996 (2.9)
保有契約高(合算値)	(百万円)	153,155,104 (3.7)	150,249,840 (3.8)	147,891,788 (3.4)
うち第一生命分	(百万円)	151,718,951 (3.8)	148,701,992 (4.0)	146,135,492 (3.7)
解約・失効高(合算値)	(百万円)	7,380,771 (20.8)	3,557,803 (1.7)	7,149,268 (3.1)
うち第一生命分	(百万円)	7,358,429 (20.9)	3,545,235 (1.8)	7,122,356 (3.2)
解約・失効率(合算値)	(%)	4.64	2.32	4.67
うち第一生命分	(%)	4.66	2.34	4.69

\* 保険料等収入以外は個人保険+個人年金保険

\* ( )内は前年同期比増減率

\* 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)

\* 保険料等収入は損益計算書ベース

\* 保険料収入のうち個人保険分野は個人保険+個人年金、団体保険分野は団体保険+団体年金の合計保険料(再保険料収入は含まない)

\* 解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出、主契約が継続している「減額」、「特約解約」を除く

[参考] 連結損益計算書における保険料等収入は3,539,579百万円(前年同期比+6.9%)

対象となるのは、第一生命、第一フロンティア生命、TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd、第一生命ベトナムの4社

### 資産の状況等

		2011年3月末	2011年9月末	2012年3月末
総資産	(百万円)	30,869,661 (+ 0.2)	30,901,058 (+ 0.8)	31,461,940 (+ 1.9)
実質純資産額	(億円)	30,668 (7.7)	33,571 (11.3)	36,701 (+ 19.7)
実質純資産額/一般勘定資産	(%)	10.3	11.2	12.1
ソルベンシー・マージン比率	(%)	547.7	559.9	575.9
旧基準によるソルベンシー・マージン比率	(%)	983.9	972.4	-

\* 第一生命の実績を掲載

\* ( )内は前年同期比増減率

### 基礎利益・逆ざや・利回り等

		2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期予想
基礎利益(第一生命)	(百万円)	275,921 (16.4)	302,425 (+ 9.6)	2,700億円程度
基礎利益(第一フロンティア生命)	(百万円)	2,373 (-)	17,540 (-)	増加の見込み
基礎利益(第一、第一フロンティア合算値)	(百万円)	273,548 (27.6)	319,966 (+ 17.0)	-

\* 合算値は第一生命、第一フロンティア生命の単純和を表示

\* ( )内は前年同期比増減率

		2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期予想
逆ざや額	(億円)	903 (74)	914 (10)	横ばいの見込み

\* 第一生命の実績を掲載

\* ( )内は前年同期比増減率

		2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期予想
基礎利益上の運用収支等の利回り	(%)	2.46	2.38	低下の見込み
運用利回り(一般勘定)	(%)	1.78	1.99	改善の見込み
平均予定利率	(%)	2.81	2.73	低下の見込み

\* 第一生命の実績を掲載



基礎利益の内訳  
(第一生命と第一フロンティア生命の合算値)

		2011年3月期	2012年3月期
基礎利益	(百万円)	273,548 ( 104,384)	319,966 ( + 46,417)
逆ざや額(正值の場合は順ざや額)	(百万円)	90,210 ( 7,788)	90,770 ( 560)
最低保証に係る一般勘定責任準備金の繰入・戻入の影響	(百万円)	20,428 ( 61,101)	3,047 ( + 23,475)
保険関係損益	(百万円)	384,187 ( 35,493)	407,689 ( + 23,502)

\* ( )内は前年同期比増減実額

(第一生命単体)

		2011年3月期	2012年3月期
基礎利益	(百万円)	275,921 ( 54,230)	302,425 ( + 26,503)
逆ざや額(正值の場合は順ざや額)	(百万円)	90,353 ( 7,454)	91,407 ( 1,053)
最低保証に係る一般勘定責任準備金の繰入・戻入の影響	(百万円)	279 ( 4,044)	464 ( + 743)
保険関係損益	(百万円)	366,554 ( 42,731)	393,368 ( + 26,813)
うち危険差益	(百万円)	348,058 ( 25,939)	386,177 ( + 38,118)

\* ( )内は前年同期比増減実額

\* 最低保証に係る一般勘定責任準備金とは、変額年金保険の最低保証リスクに対して、標準責任準備金制度の一環として積み立てているもの

\* 最低保証に係る一般勘定責任準備金を繰り入れた場合は基礎利益を減少させる要因に、また、最低保証に係る一般勘定責任準備金を戻し入れた場合は基礎利益を増加させる要因になる

準備金

		2011年3月末	2011年9月末	2012年3月末
責任準備金(除く危険準備金)	(百万円)	27,087,430 ( + 289,685)	27,312,196 ( + 364,918)	27,588,555 ( + 501,124)
うち一般勘定(除く危険準備金)	(百万円)	25,930,360 ( + 404,187)	26,277,670 ( + 496,027)	26,498,713 ( + 568,353)
うち特別勘定(除く危険準備金)	(百万円)	1,157,070 ( 114,501)	1,034,526 ( 131,108)	1,089,841 ( 67,228)
価格変動準備金	(百万円)	80,453 ( 35,000)	80,453 ( 42,000)	74,453 ( 6,000)
危険準備金	(百万円)	502,093 ( 25,000)	511,093 ( 25,000)	423,093 ( 79,000)
うち危険準備金	(百万円)	141,222 ( 20,871)	153,151 ( 6,548)	132,570 ( 8,652)
うち危険準備金	(百万円)	201,666 ( - )	199,147 ( 12,745)	141,091 ( 60,575)
うち危険準備金	(百万円)	11,521 ( 1,385)	10,233 ( 1,374)	10,720 ( 801)
うち危険準備金	(百万円)	147,682 ( 2,743)	148,560 ( 4,331)	138,711 ( 8,970)
危険準備積立金	(百万円)	43,120 ( - )	43,120 ( - )	43,120 ( - )
価格変動積立金	(百万円)	65,000 ( - )	65,000 ( - )	65,000 ( - )

\* 危険準備積立金・価格変動積立金は、剰余金処分後の残高を記載。

\* ( )内は前年同期比増減実額

\* 第一生命の実績を掲載

含み損益

		2011年3月末	2011年9月末	2012年3月末
有価証券	(百万円)	614,120 ( 237,330)	836,756 ( 394,943)	1,215,631 ( + 601,510)
うち国内株式	(百万円)	305,672 ( 216,902)	107,212 ( 96,154)	297,824 ( 7,848)
うち国内債券	(百万円)	383,862 ( + 118,091)	814,320 ( 134,877)	790,607 ( + 406,744)
うち外国証券	(百万円)	80,496 ( 140,340)	88,583 ( 158,913)	114,408 ( + 194,904)
不動産	(百万円)	20,526 ( 70,353)	10,745 ( 60,365)	36,536 ( 57,062)
その他共計	(百万円)	639,200 ( 302,829)	849,538 ( 452,122)	1,179,954 ( + 540,754)

\* 不動産の含み損益は国内不動産(含む借地権)を対象とし、再評価前の水準

\* ( )内は前年同期比増減実額

\* 第一生命の実績を掲載

運用実績と計画

		2011年度実績	2012年度計画
国内株式	(百万円)	253,151	微減または減少
国内債券	(百万円)	2,106,680	増加
外国株等	(百万円)	57,836	増加
外国債券	(百万円)	795,300	横ばい
不動産	(百万円)	41,685	横ばい

\* 第一生命の実績を掲載

資産の含み損益がゼロになる水準(2012年3月末時点)

		2012年3月末
日経平均株価	(円)	約8,400円
TOPIX	(ポイント)	約720ポイント
国内債券	(%)	約1.4%
外国証券	(円)	約84円

\* 株式は日経平均およびTOPIXにフル連動させ、株式の評価基準にあわせて算出

\* 国内債券は10年新発国債利回り換算し、小数点第一位まで算出

\* 外国証券はドル円換算にて算出

\* 第一生命単体

## 2013年3月期の業績見通し

		2013年3月期予想
保険料等収入	(百万円)	若干の減少の見込み
保有契約年換算保険料	(百万円)	横ばいの見込み
保有契約高	(百万円)	減少の見込み

\* 第一生命単体

銀行との資本持ち合いについて  
銀行からの拠出

		総額
株式に対する拠出	(百万円)	125,901
劣後ローン等	(百万円)	100,000

\* 株式に対する拠出は、都市銀行・地方銀行・信託銀行(信託勘定を除く)・信用金庫の保有する当社株式を3月末の時価で評価

\* 劣後ローン等に、シンジケートローンによる拠出は含まない

\* 第一生命の実績を掲載

## 銀行への拠出

		総額
保有している銀行株(時価総額)	(百万円)	305,889
劣後ローン等	(百万円)	1,380,275

\* 銀行への拠出の保有している株式には、優先株を含む。(各行・グループの海外現法への出資は除く)

\* 銀行への拠出の劣後ローン等は、劣後ローン、劣後債及び優先出資証券

\* 第一生命の実績を掲載

## 職員数

		2011年3月末	2011年9月末	2012年3月末
営業職員	(人)	43,527 ( 1.6)	44,089 (+ 0.1)	43,948 (+ 1.0)
内勤職員	(人)	13,381 ( 1.4)	13,483 ( 2.4)	12,904 ( 3.6)

職員数(営業職員)には、当社と委任契約を締結しかつ生命保険募集人登録をしているもののうち、その他補助的業務に従事するものを含む

\*( )内は前年同期比増減率

## 配当の状況(2012年3月期決算に基づく配当準備金繰入額)

		2012年3月期決算に基づく配当準備金繰入額
個人保険	(百万円)	9,715 ( 45.8)
個人年金	(百万円)	277 ( 10.8)
団体保険	(百万円)	53,072 (+ 1.7)
団体年金	(百万円)	4,000 ( 33.3)

\*( )内は前年同期比増減率

## 銀行窓販の状況(第一生命と第一フロンティア生命の合算値)

			2011年3月期	2012年3月期
変額年金保険	新契約件数	(件)	34,300 ( 75.2)	12,573 ( 63.3)
	金額(収入保険料)	(百万円)	170,977 ( 76.5)	58,042 ( 66.1)
定額年金保険	新契約件数	(件)	7,270 ( 49.1)	53,424 (+ 634.9)
	金額(収入保険料)	(百万円)	32,153 ( 54.5)	244,447 (+ 660.3)

\* 銀行窓販の対象となる金融機関に一般証券会社を含めて記載

\*( )内は前年同期比増減率

			2011年3月期	2012年3月期
一時払終身保険	新契約件数	(件)	150 ( - )	227 (+ 51.3)
	金額(収入保険料)	(百万円)	769 ( - )	1,877 (+ 144.0)

\*( )内は前年同期比増減率

< 全面解禁商品 >	全面解禁商品の取扱いはありません
------------	------------------

## その他質問項目(2012年3月期)

## 東日本大震災に関する保険金・給付金等支払額

保険金・給付金等支払額	約142億円
うち2012年3月期支払額	約142億円

## 東日本大震災に関する対応

<p>(1) 当社の主な対応</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 災害関係特約について保険金・給付金の全額支払い</li> <li>2. 保険料の払込猶予期間を最長で2011年12月まで延長</li> <li>3. 保険金・給付金・契約者貸付等の簡易迅速なお支払い(必要書類の見直し、一部省略)</li> <li>4. 災害救助法適用地域で被災されたご契約者の方々を対象として、新規契約者貸付に対する特別金利を適用(利息の減免)</li> <li>5. 支社・本社窓口における現金支払い(50万円まで)</li> <li>6. 本来、入院による治療が必要であったにもかかわらず、病院または診療所にご入院できないケースに関する特別取扱</li> <li>7. 宮城県石巻市・気仙沼市、岩手県宮古市・釜石市・大船渡市等で、臨時窓口を設置(2011年4月13日以降、随時)</li> <li>8. 震災対応専用ダイヤル(コールセンター)の設置</li> <li>9. 物的支援として、水・食料などを発送</li> <li>10. 義援金の寄贈</li> <li>11. お見舞いならびに震災専用ダイヤル告知のための広告掲載</li> <li>12. お見舞い状ならびに特別取扱に関する説明文書の発信</li> <li>13. 被災地域のお客さまへの営業職員及び本社派遣チームによるお見舞い訪問推進</li> <li>14. 被災地域のお客さまへの安否確認コール</li> <li>15. 被災地域のお客さまのご契約・お手続きに関する情報の一元管理(データベース化)</li> <li>16. 安否確認ができなかったお客さまを探索するためのウェブ検索等による情報収集活動(約400名体制)</li> <li>17. 安否確認ができなかったお客さまへのダイレクトメールを通じた情報収集活動</li> <li>18. 死亡者情報からの名寄せに基づく被災者の契約有無の確認と死亡が確認された場合の請求案内</li> <li>19. 新卒採用活動の一部延期</li> <li>20. 保険料払込猶予契約の保障継続のための特別対応</li> <li>21. 保険料払込猶予期間満了に伴うお客さま宛ご案内・お手続き勧奨活動</li> </ol> <p>(2) 生命保険協会主導での主な対応</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 災害地域生保契約照会制度に基づく被災者の契約有無の確認</li> <li>2. 生命保険協会で共有化された生保各社の支払データに基づく契約有無の確認</li> <li>3. 未成年者生保管理ネットワークの創設</li> </ol>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## ユーロ圏一部諸国( 1)に対するエクスポージャー( 2)

		2011年9月末	2012年3月末	
	国債	(億円)	1,329	728
	国債以外のエクスポージャー	(億円)	274	340
	合計	(億円)	1,603	1,068

1. ユーロ圏一部諸国: ギリシャ・アイルランド・イタリア・ポルトガル・スペイン
2. ユーロ圏一部諸国( 1)に対する投融資(貸付金、有価証券を対象とし、ファンドや証券化商品を通じた投融資は除く)の一般勘定合計額(貸借対照表価額)最終的なリスク帰着先がユーロ圏一部諸国( 1)に所在する投融資について計上

## 変額年金保険等の最低保証に係る一般勘定の責任準備金繰入・戻入の状況

		2011年3月期	2011年9月期	2012年3月期	
変額年金保険等の 最低保証に係る 一般勘定の 責任準備金繰入・戻入	第一生命	(億円)	2	11	4
	第一フロンティア生命	(億円)	201	441	25
	第一、第一フロンティア合算値	(億円)	204	452	30

戻入額についてはマイナスで表示